もくじ

ドライバ機能を使ってきれいにスキャンしよう

トラブル対処

付録とマメ知識

プリント写真をスキャンしよう

思い出のプリント写真をデジタル化しよう

旅行や行事で撮影した写真の焼き増しが足りなかったり、もらった写真がもう一枚ほしいといったときに、プリント写真をスキャンして印刷すれば、焼き増しも簡単です。
また、デジタル化してオリジナルのスクラップブックにしてホームページにアップすれば、遠くの友達や親戚にもタイムリーに思い出の写真をお楽しみいただけます。

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードで写真をスキャンしてデジタル化するときの設定を説明します。
プロフェッショナルモードでは、詳細な画質調整をしてスキャンすることができます。

色あせたり、日焼けしてしまった写真を元の色に戻したい場合は：
退色復元の機能を使って変色した古い写真の色合いを、元の色に戻すことができます。
→「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」96

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **［原稿種］、［取込装置］、［自動露出］、［イメージタイプ］、［解像度］を設定します。**

<table>
<tr><td>1</td><td>原稿種</td><td colspan="2">［反射原稿］を選択してください。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>取込装置</td><td colspan="2">［原稿台］を選択してください。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>自動露出</td><td colspan="2">［写真向き］を選択してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">4</td><td rowspan="5">イメージタイプ</td><td colspan="2">セットした原稿に合わせて、イメージタイプを選択してください。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>セットした原稿</td></tr>
<tr><td>［24bit カラー］</td><td>カラー写真</td></tr>
<tr><td>［48bit カラー］
（ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）</td><td>カラー写真
スキャン後に画像を加工する場合</td></tr>
<tr><td>［16bit グレー］または［8bit グレー］
（ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）</td><td>モノクロ写真</td></tr>
<tr><td rowspan="4">5</td><td rowspan="4">品質</td><td colspan="2">品質と速度のどちらを優先してスキャンするかを選択します。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>画質優先</td><td>品質を優先してスキャンします。</td></tr>
<tr><td>速度優先</td><td>スキャンの速度を優先してスキャンします。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">6</td><td rowspan="7">解像度</td><td colspan="2">スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>150dpi（カラー、グレー画像の場合）
360dpi（白黒の線画の場合）</td><td>インクジェットプリンタでのファイン印刷</td></tr>
<tr><td>300dpi（カラー、グレー画像の場合）
720dpi（白黒の線画の場合）</td><td>インクジェットプリンタでのスーパーフォト／フォト／スーパーファイン印刷</td></tr>
<tr><td>200dpi（カラー、グレー画像の場合）
600dpi（白黒の線画の場合）</td><td>レーザープリンタでの印刷</td></tr>
<tr><td>96dpi</td><td>ディスプレイ表示／ホームページ用画像</td></tr>
<tr><td>96 ～ 150dpi</td><td>E メール送信</td></tr>
</table>

- 解像度とは？
  →「解像度について」167
  →「解像度を上げるときれいになる？」172
- 設定項目について：
  各項目についての詳しい説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
  →「EPSON Scan の各項目の説明」69

3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。
容量サイズは、プレビュー画面の左下で確認することができます。
→「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）」43

5. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. 必要に応じて、画質を調整します。

1	［自動露出］	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	［ヒストグラム調整］	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」115 「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」103
3	［濃度補正］	画像の濃度のバランスを補正したい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」120
4	［イメージ調整］	画像の明るさ・コントラスト・彩度や、カラーバランスを調整したい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」112 「色を鮮やかにする（彩度調整）」98 「色合いを変える（カラーバランス調整）」100
5	［カラーパレット調整］	ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整したい場合にクリックしてください。 「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」105
6	［リセット］	上記の設定を調整前に戻したい場合にクリックしてください。
7	アンシャープマスクフィルタ	画像をシャープにしたい場合にチェックしてください。 「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」94
	効果	アンシャープマスクフィルタの横にある「+」（Windows）/「 ▶ 」（Macintosh）をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱 / 中 / 強から選択できます。
8	モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つ場合にチェックしてください。 「プロフェッショナルモードで詳細設定」82
	印刷線数	モアレ除去フィルタの横にある「+」（Windows）/「 ▶ 」（Macintosh）をクリックすると表示されます。 原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレをより目立たなくすることができます。 「雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう」21
9	退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンできます。 「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）」81
10	DIGITAL ICE Technology	画像のホコリやキズを検出し、自動的にホコリや傷を補正してスキャンしたい場合に、チェックしてください。 「画像のホコリやキズを取り除く（DIGITAL ICE Technology）」88
	効果	DIGITAL ICE Technology の強度を、標準／強から選択できます。 DIGITAL ICE Technology の横にある「+」（Windows）/「 ▶ 」（Macintosh）をクリックすると表示されます。

設定項目について：
各項目についての詳しい説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」69

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

お勧めの保存形式：
写真は、JPEG 形式で保存することをお勧めします。
JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。

以上で、思い出のプリント写真をデジタル化する方法の説明は終了です。

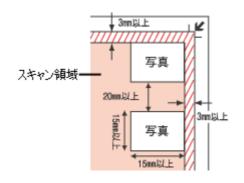
複数の写真をまとめてスキャンしよう

本スキャナでは、写真など、複数枚の画像をまとめてスキャンすることができます。
まとめてスキャンしたいとき、見比べて選択した写真だけスキャンしたいときなどに便利です。

このページのもくじ

原稿のセット

全自動モード・サムネイルプレビューを選択している場合：
複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を 20mm 以上開け、スキャン領域の端面から 3mm 以上離してセットしてください。
原稿セットの方法ついては、『基本操作ガイド』（冊子）をご覧ください。

『基本操作ガイド』

スキャン手順

ここでは、ホームモードで写真をスキャンする場合を例に説明します。
全自動モード、プロフェッショナルモードでも、複数の写真をまとめてスキャンすることができます。

1. **EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。**

サムネイルでプレビュー結果が表示されます。

参考

サムネイルでプレビューが表示されない場合は：
[プレビュー] の右の ▾ をクリックして、表示されるメニューで [通常表示] を選択してから、[プレビュー] をクリックしてください。
「プレビュー表示について」65

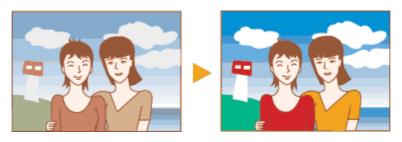
3. **スキャンしない画像のチェックを外します。**

4. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

チェックの付いた写真が、まとめてスキャンされます。

以上で、複数の写真をまとめてスキャンする方法の説明は終了です。

色あせた写真をよみがえらそう

日焼けした写真や色あせてしまった昔の写真を、そのままにしてあきらめていませんか？
「退色復元」機能を使えば、撮影時の鮮やかさを取り戻すことができます。

退色復元機能は、ホームモードとプロフェッショナルモードで使用できます。
ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。

変色していない写真をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。

参考

退色復元機能は写真とフィルムにのみ対応しています。

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. **［退色復元］をチェックします。**

チェックすると、プレビュー画像上で退色復元の効果を確認できます。プレビュー画面に表示されているすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。

思い通りに写真が補正されなかった場合は：
カラーパレットを使って、思い通りの色に補正することができます。
「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」105

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

- スキャンする原稿の絵柄によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。
- カラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。

以上で、色あせた写真をよみがえらす方法の説明は終了です。

フィルムをスキャンしよう

大切なフィルムをスキャンしてデジタル化しよう

押入れの中で眠っているフィルムたち。デジタル化して CD にまとめて、家族の思い出をパソコンで観て楽しんだり、コンパクトに保存しましょう。

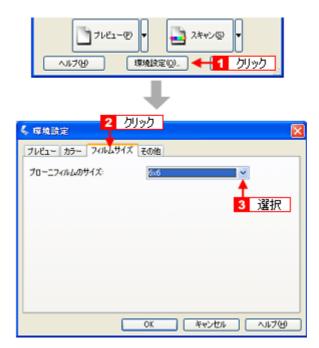
ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードでフィルムをスキャンするときの設定を説明します。
プロフェッショナルモードでは、詳細な画質調整をしてスキャンすることができます。

1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. [原稿種]、[フィルムタイプ]、[イメージタイプ]、[解像度] を設定します。

<table>
<tr><td rowspan="4">1</td><td rowspan="4">原稿種</td><td colspan="2">セットしたフィルムを選択してください。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>セットした原稿</td></tr>
<tr><td>フィルム（フィルムホルダ使用）</td><td>35mm ストリップ／ 35mm マウント／ブローニ／ 4 x 5 インチフィルム</td></tr>
<tr><td>フィルム（フィルムエリアガイド使用）</td><td>8 x 10 インチやその他不定形のフィルム</td></tr>
<tr><td rowspan="5">2</td><td rowspan="5">フィルムタイプ</td><td colspan="2">セットしたフィルムの種類を選択してください。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>セットしたフィルム</td></tr>
<tr><td>カラーネガフィルム</td><td>カラーネガフィルム</td></tr>
<tr><td>ポジフィルム</td><td>ポジフィルム（カラー / 白黒）</td></tr>
<tr><td>白黒ネガフィルム</td><td>白黒ネガフィルム</td></tr>
<tr><td rowspan="5">3</td><td rowspan="5">イメージタイプ</td><td colspan="2">セットしたフィルムに合わせて、イメージタイプを選択してください。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>セットしたフィルム</td></tr>
<tr><td>［24bit カラー］</td><td>カラー写真のフィルム</td></tr>
<tr><td>［48bit カラー］
（ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）</td><td>カラー写真のフィルム
スキャン後に画像を加工する場合</td></tr>
<tr><td>［16bit グレー］または［8bit グレー］
（ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）</td><td>モノクロ写真のフィルム</td></tr>
<tr><td rowspan="4">4</td><td rowspan="4">品質</td><td colspan="2">品質と速度のどちらを優先してスキャンするかを選択します。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>画質優先</td><td>品質を優先してスキャンします。</td></tr>
<tr><td>速度優先</td><td>スキャンの速度を優先してスキャンします。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">5</td><td rowspan="6">解像度</td><td colspan="2">スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>出力サイズに合った解像度を選択します。詳しくは、以下のページをご覧ください。
→「印刷サイズと解像度の関係」168</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>300dpi</td><td>文書ファイリング</td></tr>
<tr><td>96dpi</td><td>ディスプレイ表示／ホームページ用画像</td></tr>
<tr><td>96 ～ 150dpi</td><td>E メール送信</td></tr>
</table>

- 解像度とは？
  →「解像度について」167
  →「解像度を上げるときれいになる？」172
- 設定項目について：
  各項目についての詳しい説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
  →「EPSON Scan の各項目の説明」69
- 8 x 10 インチやその他不定形フィルムをスキャンするときは、プロフェッショナルモードをお使いください。
- ブローニフィルムをサムネイルプレビューする場合は：
  ［環境設定］画面でフィルムのサイズを選択する必要があります。
  1［環境設定］をクリックして、2［フィルムサイズ］タブをクリックし、3 フィルムのサイズを選択します。

- ［原稿種］で［フィルム（フィルムエリアガイド使用）］を選択した場合は：
  ［イメージタイプ］で［24bit カラー］、［解像度］で［4800］dpi を指定した場合や、それ以上の値を指定した場合、8 x 10 インチフィルムの全面をスキャンすることはできません。

3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

- フィルムの天地や表裏を間違えてセットした場合は：
  サムネイル表示の場合、プレビュー画面にある で修正できます。
  →「プレビュー表示について」65
- 6 x 9cm より大きいフィルムをスキャンする場合は：
  ［プレビュー］の右にある縦長の をクリックし、［通常表示］を選択してから、［プレビュー］をクリックしてください。
  通常表示でプレビューした後、プレビュー画面上でスキャン範囲を指定してください。
  →「必要な部分だけを切り取ってスキャン」39

4. **［出力サイズ］を選択します。**

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。
容量サイズは、プレビュー画面の左下で確認することができます。
→「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）」43

5. **プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。**

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. **必要に応じて、画質を調整します。**

1	［自動露出］	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	［ヒストグラム調整］	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたい場合にクリックしてください。 →「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」115 →「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」103
3	［濃度補正］	画像の濃度のバランスを補正したい場合にクリックしてください。 →「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」120
4	［イメージ調整］	画像の明るさ・コントラスト・彩度や、カラーバランスを調整したい場合にクリックしてください。 →「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」112 →「色を鮮やかにする（彩度調整）」98 →「色合いを変える（カラーバランス調整）」100
5	［カラーパレット調整］	ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整したい場合にクリックしてください。 →「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」105
6	［リセット］	上記の設定を調整前に戻したい場合にクリックしてください。
7	アンシャープマスクフィルタ	画像をシャープにしたい場合にチェックしてください。 →「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」94
	効果	アンシャープマスクフィルタの横にある「+」（Windows）/「▶」（Macintosh）をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱／中／強から選択できます。
8	粒状低減	フィルムのスキャンで発生する画像のざらつきを目立たなくしたい場合にチェックしてください。 →「ざらつきを抑える（粒状低減）」92
	効果	粒状低減の横にある「+」（Windows）/「▶」（Macintosh）をクリックすると表示されます。 粒状低減の強度を、弱／中／強から選択できます。
9	退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンできます。 →「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」96
10	ホコリ除去	フィルムのホコリを取り除きたい場合にチェックしてください。 →「フィルムのゴミを取り除く（ホコリ除去）」85
	効果	ホコリ除去の横にある「+」（Windows）/「▶」（Macintosh）をクリックすると表示されます。 ホコリ除去の強度を、弱／中／強から選択できます。
11	DIGITAL ICE Technology	画像のホコリやキズを検出し、自動的にホコリや傷を補正してスキャンしたい場合に、チェックしてください。 →「画像のホコリやキズを取り除く（DIGITAL ICE Technology）」88
	モード	［DIGITAL ICE Technology - 品質優先］と［DIGITAL ICE Lite Technology - 速度優先］から選択できます。

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

- 設定項目について：
  各項目についての詳しい説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
  →「EPSON Scan の各項目の説明」69
- お勧めの保存形式：
  写真は、JPEG 形式で保存することをお勧めします。
  JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。
- ブローニフィルムをスキャンする場合は：
  最終コマのフィルムの端の画像が切れてしまうことがあります。この場合は、最終コマのフィルムを 1 コマ目の位置にセットし直してスキャンしてください。
- プレビューのサムネイル表示で、画像が切れたり隣の画像の一部が入ってしまう場合は：
  意図する結果でスキャンされない場合は、通常表示でプレビューし、マウスで取り込み枠を作成してからスキャンしてください。
- 標準サイズとパノラマサイズが混在している場合は：
  パノラマサイズで正しいサイズにスキャンできないことがあります。この場合は通常表示でプレビューし、マウスで取り込み枠を作成してからスキャンしてください。

以上で、フィルムをデジタル化する方法の説明は終了です。

フィルムのスキャン終了後は、保護マットを取り付けましょう。
保護マットの取り付け方法ついては、『基本操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
→『基本操作ガイド』

雑誌 / 報告書 / 名刺などをスキャンしよう

雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう

とっておきたい雑誌の記事も、雑誌のままだと本棚もすぐにいっぱいになってしまいます。そこで、ほしい記事だけスキャンしてフォルダや電子スクラップにまとめれば場所をとることもありませんし、必要な記事を探すのも簡単です。印刷すればオリジナルのスクラップブックのできあがりです。

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のホームモードで雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書をスキャンするときの設定を説明します。

雑誌 / 新聞 / 報告書などの文字原稿をテキストデータに変換したい場合は：
→「書類をスキャンして文字データを読み取ろう（OCR 機能）」26

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **［原稿種］、［イメージタイプ］、［出力設定］を設定します。**

<table>
<tr><td rowspan="5">1</td><td rowspan="5">原稿種</td><td colspan="3">セットした原稿の種類を選択してください。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td colspan="2">セットした原稿</td></tr>
<tr><td>雑誌</td><td colspan="2">雑誌をセットした場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td>新聞</td><td colspan="2">新聞をセットした場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td>文字 / 線画</td><td colspan="2">レポートなどの報告書をセットした場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>イメージタイプ</td><td colspan="3">原稿種に合ったイメージタイプが自動的に設定されます。
変更したいときは、チェックを付け変えます。カラー原稿をグレー（白黒）でスキャンしたいときなどに変更してください。
また、原稿種で［文字 / 線画］を選択した場合は、自動的に［モノクロ］に設定されますが、原稿がカラーの場合は［カラー］に変更してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">3</td><td rowspan="5">出力設定</td><td colspan="3">スキャンした画像の用途を選択してください。用途を選ぶと、適切な解像度が設定されます。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>解像度</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>スクリーン /Web</td><td>96dpi</td><td>壁紙などのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用する画像をスキャンする場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>プリンタ</td><td>300dpi</td><td>プリンタで印刷する場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>－</td><td>その他の用途で使用する場合に選択し、［解像度］リストで用途に応じた解像度を設定してください。</td></tr>
</table>

- 設定項目について：
  各項目についての詳しい説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
  →「EPSON Scan の各項目の説明」69
- 解像度とは？
  →「解像度について」167
  →「解像度を上げるときれいになる？」172

3. ［プレビュー］をクリックします。

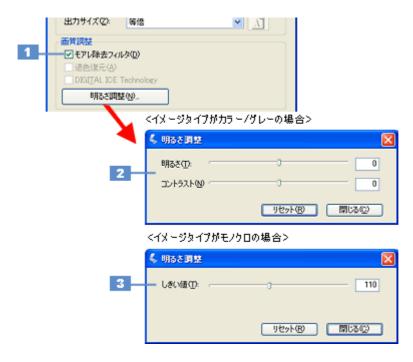
プレビュー結果が表示されます。

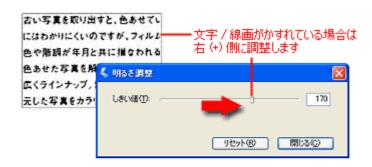
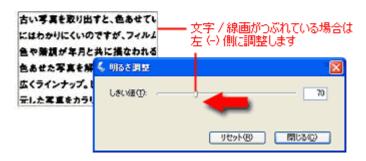
4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。
容量サイズは、プレビュー画面の左下で確認することができます。
→「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）」43

5. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. 必要に応じて画質を調整します。

1	モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つ場合にチェックしてください。 「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）」81
2	明るさ / コントラスト	スキャンした画像が明るすぎたり暗すぎたりしたときに、調整してください。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」112
3	しきい値 （［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれたりつぶれたりする場合に調整してください。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの、白黒の境を決めるものです。

文字や線画がかすれたりつぶれたりして文字が見づらい場合は：
［明るさ調整］画面でしきい値を調整してください（［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合のみ）。

7. ［閉じる］をクリックします。

8. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

お勧めの保存形式：
雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書は PDF 形式で保存することをお勧めします。
「山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう」31
PDF 形式は Windows と Macintosh で、画面表示／印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。
「画像ファイル形式について」185

以上で、雑誌をスキャンして電子スクラップを作る方法の説明は終了です。

書類をスキャンして文字データを読み取ろう（OCR 機能）

紙でしか残っていない書類の文章や図表を Word などで利用したい。そんなときには、スキャンした原稿上の文字をテキストデータとして抽出することができる OCR 機能を使ってみましょう。

文字データを読み取るには、本製品に同梱のプリケーションソフト「読ん de!! ココパーソナル」を使用します。詳細は、読ん de!! ココパーソナルの取扱説明書（PDF）またはヘルプをご覧ください。
→「ソフトウェア情報」188

このページのもくじ

セットする原稿について

文字原稿の認識率は、原稿の状態に左右されます。次の場合、認識率が下がることがあります。

- 何度もコピーした原稿（コピーのコピー）
- FAX 受信した原稿
- 文字間や行間が狭すぎる原稿
- 文字に罫線や下線がかかっている原稿
- 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、8 ポイント未満の小さな文字が使われている原稿
- 折り跡やしわがある原稿
- 本の綴じ込み付近
- 手書き文字

操作手順

読ん de!! ココ パーソナルは、Windows 98、Windows XP Professional x64 Edition には対応していません。

1. **読ん de!! ココ パーソナルを起動します。**

1［スタート］をクリックし、2［すべてのプログラム］（または［プログラム］）3［読ん de!! ココ］の順にカーソルを合わせ、4［読ん de!! ココ］をクリックします。

Macintosh の場合
1［ハードディスク］アイコン 2［アプリケーション］（Applications）フォルダ 3［読ん de!! ココ パーソナル］フォルダ 4［読ん de!! ココ パーソナル］アイコンの順にダブルクリックします。

2. **スキャナに電源が入っていることを確認し、スキャナに原稿をセットします。**

3. **1［ファイル］メニューをクリックして、2［スキャナの選択］をクリックします。**

［スキャナの選択］画面が表示されます。

4. **1［お使いのスキャナ］を選択して、2［OK］をクリックします。**

［WIA －（お使いのスキャナ名）］（スキャナ名に WIA が付いているもの）がある場合は選択しないでください。

5. ［スキャン］をクリックします。

［AI SmartScan パネル］画面が表示されます。

参考

［スキャナの選択］画面で［［AI SmartScan パネル］を利用する］のチェックを外していると、EPSON Scan が表示されます。

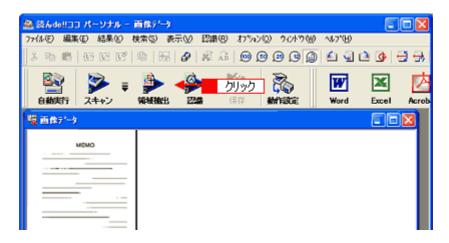
6. 1 各項目を設定して、2［取り込み］をクリックします。

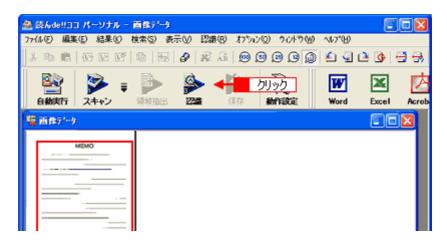
はじめてスキャンを実行した場合は、プレビュー領域に画像が表示されていません。画像を表示させるには、画面左下の［プレビュー］をクリックしてください。

7. 画像の向きと傾きを調整します。

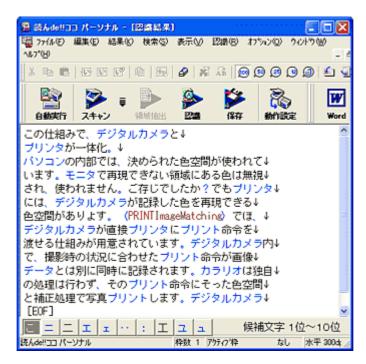
［向きの自動判別］と［傾き自動補正］をクリックしてください。

8. ［領域抽出］をクリックします。

認識領域が自動で抽出され、領域の種別に応じて赤色／青色／緑色の枠で囲まれます。

9. ［認識］をクリックします。

進捗状況を示す画面が表示され、認識結果が表示されます。

10. 認識結果を微調整して、保存します。

［Word］、［Excel］、［Acrobat］をクリックすると、それぞれのアプリケーションソフトにデータを転送して保存することができます。それぞれのアプリケーションは別途必要になります。

＊ Macintosh の場合
［Acrobat］をクリックすると、Adobe Acrobat にデータを転送して保存することができます。

以上で、書類をスキャンして文字データを読み取る説明は終了です。

山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう

本製品では、書類など、複数枚の原稿を 1 ファイル（PDF 形式）にまとめてスキャンすることができます。
たまった書類、領収書、パンフレット、写真などをどんどんスキャンして、PDF ファイルにまとめてみましょう。
これまで山積みになっていた書類がすっきりと片付いて、必要なときには印刷すれば元の書類として活用できます。

ここでは、ホームモードで写真をスキャンする場合を例に説明します。
全自動モード、プロフェッショナルモードでも、複数の原稿をまとめてスキャンすることができます。

- PDF形式はWindowsとMacintoshで、画面表示/印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。
- 写真や書類などの複数の原稿をセットする手順についての詳しい説明は、『基本操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
  →『基本操作ガイド』

1. EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

参考

サムネイルでプレビュー表示されない場合は：

- 原稿種によっては、サムネイルプレビューができない場合があります。
- ［プレビュー］の右の をクリックして、表示されるメニューで［通常表示］を選択してから、［プレビュー］をクリックしてください。

→「プレビュー表示について」65

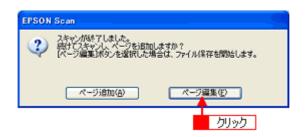
3. ［スキャン］をクリックします。

4. **1**［保存形式］で［PDF］を選択し、**2**［OK］をクリックします。

［詳細設定］を押すと、それぞれのファイル形式の設定を詳細に行うことができます。
スキャンを開始し、画像を一時的に保存します。

［詳細設定］をクリックした画面で、［用紙サイズ］が原稿台にセットした用紙と同じサイズが選択されていることを確認してください。ただし、選択できるサイズは定形サイズのみです。

5. **以下の画面が表示されたら、［ページ編集］をクリックします。**

続けてスキャンしたい場合は［ページ追加］をクリックし、新しい原稿をセットして、手順 2 から 4 までを繰り返してください。一度にスキャンできる原稿は 100 枚までです。

スキャン中に［キャンセル］を押した、またはエラーが発生した場合は：
表示された画面で［OK］をクリックすると、スキャン済みの画像が一時的に保存されます。手順 6 に進んでください。スキャン済みの画像が 1 つもない場合は、手順 3 の画面に戻ります。

6. **編集するページを選択し（青い枠が付きます）、［ページ編集］画面の下にあるボタンをクリックして編集します。**

［ページ編集］画面に表示されている順で保存されます。順番を変えるには、ページを選択して移動したい場所にドラッグします。複数のページをまとめて移動することはできません。

［ページ編集］画面についての詳しい説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
→「EPSON Scan の各項目の説明」69

7. **［OK］をクリックして保存します。**

［ページ編集］画面に表示されている全ページが 1 ファイルにまとめてスキャンされます。

以上で、山積みになった会議資料を PDF ファイルにまとめる方法の説明は終了です。

イラスト / 小物などをスキャンしよう

大切な思い出をデータにまとめて残そう

記念日、旅行や行事ではいろいろな思い出の品があるものです。
焼き増しができないポラロイド写真、パンフレット、コンサートチケットはもちろん、美味しかったワインのラベルなど。
また、世界にたった一つしかないお子様の作品、成長日記、手作りのアクセサリや小物などをスキャンしてデータとしてまとめて残しましょう。
そのままとっておくとかさばる物も鮮明なままコンパクトに保存でき、後でパソコンで簡単に検索もできます。

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードでイラストや図などをスキャンするときの設定を説明します。
プロフェッショナルモードでは、詳細な画質調整をしてスキャンすることができます。

1. **EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。**

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **[原稿種]、[取込装置]、[自動露出]、[イメージタイプ]、[解像度] を設定します。**

1	原稿種	［反射原稿］を選択してください。	
2	取込装置	［原稿台］を選択してください。	
3	自動露出	［書類向き］を選択してください。	
4	イメージタイプ	セットした原稿に合わせて、イメージタイプを選択してください。	
		設定	**セットした原稿**
		［カラースムージング］	イラスト / 図（カラー）
		［16bit グレー］または［8bit グレー］ （ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）	イラスト / 図（モノクロ）
		［モノクロ］	線画 / 図
5	品質	品質と速度のどちらを優先してスキャンするかを選択します。	
		設定	**用途**
		画質優先	品質を優先してスキャンします。
		速度優先	スキャンの速度を優先してスキャンします。
6	解像度	スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。	
		設定	**用途**
		150dpi（カラー、グレー画像の場合） 360dpi（白黒の線画の場合）	インクジェットプリンタでのファイン印刷
		300dpi（カラー、グレー画像の場合） 720dpi（白黒の線画の場合）	インクジェットプリンタでのスーパーフォト／フォト／スーパーファイン印刷
		200dpi（カラー、グレー画像の場合） 600dpi（白黒の線画の場合）	レーザープリンタでの印刷
		300dpi	文書ファイリング
		96dpi	ディスプレイ表示／ホームページ用画像
		96 ～ 150dpi	E メール送信

- 設定項目について：
  各項目についての詳しい説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
  →「EPSON Scan の各項目の説明」69
- 解像度とは？
  →「解像度について」167
  →「解像度を上げるときれいになる？」172

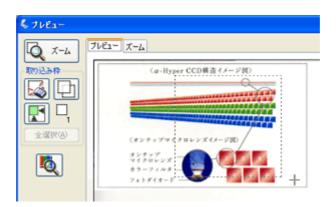
3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

4. **［出力サイズ］を選択します。**

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。
容量サイズは、プレビュー画面の左下で確認することができます。
→「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）」43

5. **プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。**

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. **必要に応じて、画質を調整します。**

< [イメージタイプ] がグレー / カラースムージングの場合 >

< [イメージタイプ] が [モノクロ] の場合 >

1	[自動露出]	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	[ヒストグラム調整]	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたい場合にクリックしてください。 →「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」115 →「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」103
3	[濃度補正]	画像の濃度のバランスを補正したい場合にクリックしてください。 →「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」120
4	[イメージ調整]	画像の明るさ・コントラスト・彩度や、カラーバランスを調整したい場合にクリックしてください。 →「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」112 →「色を鮮やかにする（彩度調整）」98 →「色合いを変える（カラーバランス調整）」100
5	[カラーパレット調整]	ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整したい場合にクリックしてください。 →「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」105
6	[リセット]	上記の設定を調整前に戻したい場合にクリックしてください。
7	アンシャープマスクフィルタ（[イメージタイプ] が [カラー] または [グレー] の場合のみ）	画像をシャープにしたい場合にチェックしてください。 →「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」94
	効果	アンシャープマスクフィルタの横にある「+」(Windows) / 「▶」(Macintosh) をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱 / 中 / 強から選択できます。
8	モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つ場合にチェックしてください。 →「プロフェッショナルモードで詳細設定」82
	印刷線数	モアレ除去フィルタの横にある「+」(Windows) / 「▶」(Macintosh) をクリックすると表示されます。 原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレをより目立たなくすることができます。 →「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）」81
9	DIGITAL ICE Technology（[イメージタイプ] が [カラー] または [グレー] の場合のみ）	画像のホコリやキズを検出し、自動的にホコリや傷を補正してスキャンしたい場合に、チェックしてください。 →「画像のホコリやキズを取り除く（DIGITAL ICE Technology）」88
	効果	DIGITAL ICE Technology の強度を、標準／強から選択できます。 DIGITAL ICE Technology の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Macintosh) をクリックすると表示されます。
10	しきい値（[イメージタイプ] が [モノクロ] の場合のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれたりつぶれたりする場合に調整してください。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの、白黒の境を決めるものです。

設定項目について：
各項目についての詳しい説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
→「EPSON Scan の各項目の説明」69

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

お勧めの保存形式：
イラストや図などは JPEG 形式で保存することをお勧めします。
JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。

以上で、イラストや図などをスキャンして大切な思い出をデータにまとめて残す方法の説明は終了です。

便利なスキャン方法を使おう

必要な部分だけを切り取ってスキャン

必要な部分だけを切り取ってスキャンすることができます。

セットした原稿	スキャン後の画像

1. EPSON Scan を起動して、［ホームモード］または［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

［プレビュー］右横に が表示されている場合は、 をクリックして、表示されるメニューで［通常表示］を選択してから、［プレビュー］をクリックしてください。

プレビュー結果が表示されます。

参考

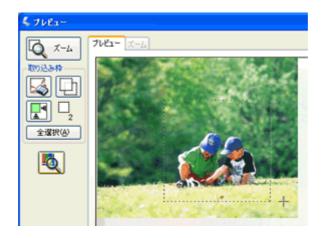
ここでは、「通常表示」のプレビュー画面でスキャン範囲を指定する方法を説明します。なお、「サムネイル表示」でスキャン範囲を指定することもできます。

→「プレビュー表示について」65

3. **プレビュー画面上で、スキャンする範囲を設定します。**

スキャンしたい部分をドラッグして囲んでください。
取り込み枠（破線表示）が表示されます。

取り込み枠の調整方法

調整内容	手順
取り込み枠を移動したい	カーソルを取り込み枠の中に移動すると手の形になります。カーソルが手の形のまま取り込み枠をドラッグすると移動できます。
取り込み枠のサイズを変えたい	カーソルを取り込み枠の線上に移動すると矢印の形になります。カーソルが矢印の形のまま取り込み枠をドラッグすると、取り込み枠を拡大／縮小できます。

画像を拡大して調整したい	取り込み領域が小さい場合は、［ズーム］をクリックしてください。再プレビューされ、取り込み枠（破線表示）の中の画像が拡大表示されます。必要に応じて、スキャンする範囲を微調整してください。
決まった数値で取り込み枠を作りたい	プロフェッショナルモードでは、［原稿サイズ］に任意の数値を入力して、スキャン範囲を指定することができます。小さい範囲や正確な大きさを指定する場合に便利です。また、取り込み枠の縦横比を固定したままスキャン範囲を調整するには、［Shift］キーを押しながら取り込み枠をドラッグしてください。
［出力サイズ］を指定して取り込み枠を作りたい	［出力サイズ］で画像を使うサイズを設定することでも、取り込み枠を表示できます。この取り込み枠をドラッグすると、縦横比を固定して調整できます。
取り込み枠を複数作りたい	取り込み枠は、複数設定することができます。また、をクリックすると、最初に作成した取り込み枠をコピーすることができます。 なお、作成できる取り込み枠の数は以下の通りです。 ・通常表示でのプレビュー時：50 個まで ・サムネイル表示でのプレビュー時：1 コマに対して 1 個のみ
取り込み枠の中に別の枠を作りたい	枠の中に別の枠を作りたい場合は、枠の外に別の枠を作成してから、枠の中にドラッグして移動してください。

- 指定した取り込み枠を削除したい場合は：
  プレビュー画面にあるをクリックしてください。
- アプリケーションソフトから EPSON Scan を起動した場合、通常表示で複数の取り込み枠を指定してもアプリケーションソフトが複数枚スキャンに対応していないと、最後に選択した領域のみがスキャンされます（サムネイル表示では、取り込み枠は 1 個しか指定できません）。
- 初期設定では、取り込み枠を作成したり調整すると、取り込み枠内の露出（明暗）が自動調整されます。

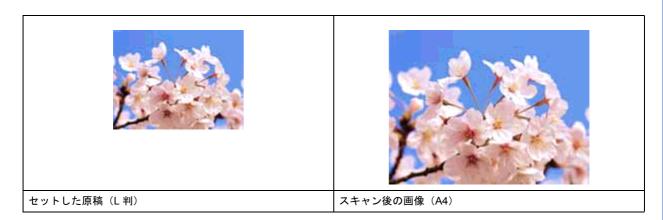
4. その他の設定を確認し、［スキャン］をクリックしてスキャンを実行します。

複数の取り込み枠と画質調整について：

- 以下の項目は、複数の取り込み枠に対して、まとめて同じ設定ができます。
  プレビュー画面の［全選択］をクリックして取り込み枠をすべて選択してから、設定してください。
  ・［イメージタイプ］
  ・［解像度］
- 以下の項目は、まとめて設定することができません。
  画像の取り込み枠を 1 つずつクリックして選択（選択中の取り込み枠は、破線で表示されます）しながら設定してください。
  ・［出力サイズ］
  ・［自動露出］
  ・［ヒストグラム調整］
  ・［濃度補正］
  ・［イメージ調整］

以上で、必要な部分だけを切り取ってスキャンする方法の説明は終了です。

お好みのサイズでスキャン（[出力サイズ] 設定）

画像の用途に合わせて、お好きなサイズでスキャンできます。
通常はホームモードをお使いください。

セットした原稿（L 判）	スキャン後の画像（A4）

1. **EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。**

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。**

3. **出力サイズを選択します。**

スキャン後の画像の大きさを選択してください。
ここで選択したサイズに拡大 / 縮小されてスキャンされます。
[等倍] 以外を選択すると、プレビュー画面に、選択した出力サイズの縦横比で取り込み枠が作成されます。
また、[A] をクリックすると、取り込み枠の縦／横の向きを変更できます。

設定	説明
等倍	スキャンする原稿とスキャン後の画像の大きさを同じにする場合に選択します。
サムネイル	画像をインデックスとして保存する場合などに選択します。
画面	パソコン画面の壁紙や、デスクトップピクチャのサイズで保存する場合などに選択します。
L 判～ A3	定型サイズで保存する場合に選択します。
ユーザー定義サイズ	希望するサイズがリストにない場合は、リストから［ユーザー定義サイズ］を選択してください。［出力サイズ］画面が表示されますので、サイズを設定し、［保存］をクリックしてください。

4. **プレビュー画面上で取り込み枠をドラッグして拡大し、画像全体を囲みます。**

- 取り込み枠を拡大／縮小しても縦横比は変わりません。［出力サイズ］で選択したサイズに収まるように、倍率が自動設定されます。
- プレビュー画面の左下に取り込み枠のサイズ（mm またはインチ）、スキャン後の画像のサイズ（ピクセル）、データ容量が連動して表示されます。出力サイズを設定する際の目安としてご覧ください。
  なお、［出力サイズ］をあまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。

5. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

指定したサイズで画像がスキャンされます。

以上で、お好みのサイズでスキャンする手順の説明は終了です。

原稿台より大きい原稿をスキャン

ポスターなど大きい原稿をスキャンして、お好みのサイズに加工してみませんか？
スキャナの原稿台よりも大きい原稿をスキャンする方法として、ここでは、分割してスキャンし、フォトレタッチソフト「Adobe Photoshop Elements 3.0」を使って合成する方法を説明します。

- Adobe Photoshop Elements 3.0 は、Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版 /Professional 日本語版（Service Pack 1 以降）、または Windows 2000 日本語版（Service Pack 4）と、Mac OS X v10.2.8 と 10.3 に対応しています。Windows XP Professional x64 Edition、Mac OS X v10.4 以降の対応につきましては、アドビシステムズ社のホームページ（http://www.adobe.co.jp/）にてご確認ください。
- スキャンする原稿は、パンフレットやポスターなどの一枚紙の原稿を使用してください。雑誌などの製本物は、分けてスキャンするときに角度がずれてしまうのでうまくスキャンできません。
- ここで説明している内容は、仕様として保証するものではありません。分割してスキャンし貼り合わせた画像の明るさ、色合い、角度などは、完全に一致しない場合があります。

このページのもくじ

分割してスキャン

ステップ 1　原稿の半分をスキャン

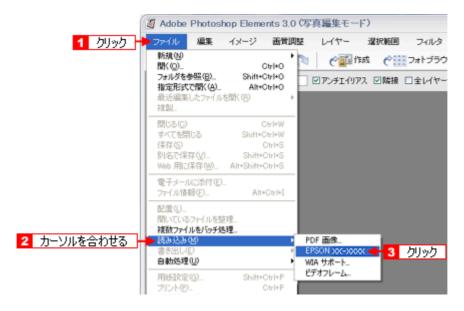
1. **原稿のおよそ半分を原稿台にセットします。**

原稿台の端と原稿の辺を合わせてセットしてください。

2. **Adobe Photoshop Elements 3.0 を起動します。**

起動方法については以下をご覧ください。
→「ソフトウェア情報」188

3. **Adobe Photoshop Elements 3.0 で EPSON Scan を起動します。**

1［ファイル］メニュー 2［読み込み］3［お使いのスキャナ名］をクリックしてください。
［WIA- お使いのスキャナ名］（スキャナ名に WIA が付いているもの）がある場合は選択しないでください。

4. **画面右上のモードで［プロフェッショナルモード］を選択します。**

［環境設定］画面－［カラー］画面－［常に自動露出を実行］のチェックを外しておいてください。ここにチェックが付いていると、自動露出調整が行われるため、合成する 2 つの画像の画質が合わなくなってしまいます。

5. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

［プレビュー］右横に が表示されている場合は、 をクリックして、表示されるメニューで［通常表示］を選択してから、［プレビュー］をクリックしてください。

参考

スキャン範囲を指定せずに全面をスキャンするか、スキャン範囲を指定する場合は少し大きめに指定してスキャンしてください。スキャン後、合成するときに選択したい部分を切り抜きます。

6. **必要に応じて、画質を調整します。**

7. **設定を保存します。**

［保存］をクリックすると、自動的に名称が付けられ、イメージタイプ、解像度、取り込み枠、画質調整などすべての設定が保存されます。

参考

原稿半分のスキャン時の設定（取り込み枠、イメージタイプ、解像度、画質などすべての設定）を保存し、残り半分の原稿も保存した設定でスキャンすることによって、スキャン時の画質を一致させることができます。

8. ［スキャン］をクリックします。

スキャンが始まり、画像が新規ファイルとして表示されます。

以上で、原稿のおよそ半分はスキャン終了です。次に残りの半分の原稿をスキャンします。

ステップ 2　残りの半分をスキャン

1. **原稿をセットし直します。**

残りのおよそ半分を原稿台にセットしてください。
このとき、すでにスキャンした画像の部分を少し含めてセットすると、貼り合わせやすくなります。

2. **プレビューします。**

すでにスキャンした画像と同じ手順でプレビューしてください。

3. **［設定保存］の名称リストで、さきほど保存した名称を選択します。**

同じ設定でスキャンすることによって、スキャン時の画質を一致させることができます。

この後、画質調整はしないでください。先にスキャンしたおよそ半分の画質と合わなくなってしまいます。

4. ［スキャン］をクリックします。

スキャンが始まり、画像が新規ファイルとして表示されます。

5. **EPSON Scan を終了します。**

以上で、原稿のスキャンは終了です。次にアプリケーションソフトで 2 つの画像を合成しましょう。

スキャンした画像を合成

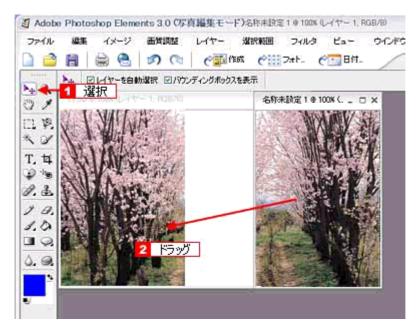
1. **カンバスサイズを指定する画面を開きます。**

1 スキャンした画像のどちらかの画像をクリックして、2 [イメージ] 3 [サイズ変更] 4 [カンバスサイズ] をクリックしてください。

2. **カンバスサイズを指定します。**

1 画像を横に追加する場合は幅の値を、画像を縦に追加する場合は高さを約 2 倍以上に指定して、2 基本位置を選択してください。
基本位置は、カンバスサイズを広げたときに、現在の画像をどの位置に配置するかを決めるものです。
例えば、現在の画像を右側に配置して、左側に画像を貼り付けたい場合は、下図のように設定してください。

3. **画像を貼り合わせます。**

1 移動ツールを選択して、2 カンバスサイズを広げた画像に、もう片方の画像をドラッグしてください。
貼り合わせた後は、移動ツールで微調整してください。

この後は、画像を統合して、必要な部分を切り抜いて保存してください。
詳しくはアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

貼り合わせた画像

以上で、原稿台より大きい原稿をスキャンする手順の説明は終了です。

スキャナドライバ「EPSON Scan」について知ろう

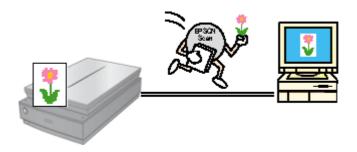
スキャナドライバ「EPSON Scan」とは？

スキャナを使うためには、スキャナドライバ「EPSON Scan」というソフトウェアをパソコンにインストールする（組み込む）必要があります。

EPSON Scan の主な働きは以下の通りです。

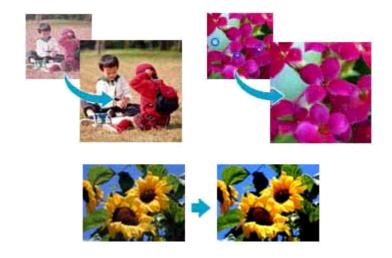
「スキャンデータの配達屋さん」51
「スキャン条件の受付屋さん」51
「便利な機能がたくさん」52

スキャンデータの配達屋さん

EPSON Scan は、スキャナから受け取った画像データをパソコンに送ります。EPSON Scan がインストールされていないと、配達屋が不在になりスキャンできません。EPSON Scan は必ずインストールしてください。
EPSON Scan は TWAIN 規格（スキャナを制御するソフトウェアからアプリケーションソフトに画像を受け渡すための標準規格）に対応しています。

スキャン条件の受付屋さん

EPSON Scan の設定画面では、スキャンサイズやスキャン品質などの詳しいスキャン条件を設定できます。

便利な機能がたくさん

EPSON Scan には「色あせた写真の色を復元する機能」、「画像のゴミやホコリを取り除く機能」、「明るさやコントラストを調整する機能」などの便利な機能がたくさん搭載されています。

EPSON Scan のバージョンアップ：
いろいろな改良が加えられた最新の EPSON Scan を使用することで、より快適にスキャンできるようになる場合もあります。
→「EPSON Scan のバージョンアップ」72

起動方法

EPSON Scan の起動方法は、以下の 2 つがあります。

「EPSON Scan を起動」54
「アプリケーションソフト上で EPSON Scan を起動」55

EPSON Scan を起動

アプリケーションソフトを起動せずに、EPSON Scan だけを起動して画像をスキャンすることができます。

起動方法

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックしてください。

参考

［EPSON Scan］アイコンがない場合は：
1［スタート］をクリックし、2［すべてのプログラム］（または［プログラム］）3［EPSON Scan］の順にカーソルを合わせ、4［EPSON Scan］をクリックしてください。

＊ Mac OS X の場合

ハードディスク－［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］アイコンの順にダブルクリックしてください。

＊ Mac OS 9 の場合

1［アップルメニュー］2［EPSON Scan］の順にクリックしてください。

アプリケーションソフト上で EPSON Scan を起動

ここでは、付属の TWAIN 対応アプリケーション 「Adobe Photoshop Elements 3.0」を使って、EPSON Scan を起動する方法を説明します。

Adobe Photoshop Elements 3.0 は、Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版 /Professional 日本語版（Service Pack 1 以降）、または Windows 2000 日本語版（Service Pack 4）と、Mac OS X v10.2.8 と 10.3 に対応しています。Windows XP Professional x64 Edition、Mac OS X v10.4 以降の対応につきましては、アドビシステムズ社のホームページ（http://www.adobe.co.jp/）にてご確認ください。

1. **Adobe Photoshop Elements 3.0 を起動します。**

   起動方法については以下をご覧ください。
   →「ソフトウェア情報」188

2. **1 [ファイル] メニューをクリックし、2 [読み込み] にカーソルを合わせ、3 [お使いのスキャナ名] をクリックします。**

   [WIA− お使いのスキャナ名]（スキャナ名に WIA が付いているもの）がある場合は選択しないでください。

EPSON Scan が起動し、全自動モードの待機画面が表示されます。
モードの特徴や切替方法については、以下のページをご覧ください。
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

- Adobe Photoshop Elements 3.0 の詳しい使い方については、Adobe Photoshop Elements 3.0 のヘルプをご覧ください。
- Adobe Photoshop や Paint Shop Pro など、一般の TWAIN 対応アプリケーションソフトからも EPSON Scan を起動することができます。一般的には、［ファイル］メニューの［読み込み］や［インポート］でスキャナ名を選択するか、［TWAIN 対応機器の選択］でスキャナ名を選択後、［TWAIN 対応機器からの入力］を選択してください。［WIA ー（お使いのスキャナ名）］（スキャナ名に WIA が付いているもの）がある場合は選択しないでください。

スキャンモードの切替方法と種類

スキャンモードの切り替え方法

画面右上の［モード］を選択してください。

各モードの特徴は以下の通りです。

全自動モード

原稿の種類を自動判別して、原稿に最適な設定でスキャンします。
簡単にスキャンしたい場合や、スキャナを初めて使用する場合にお勧めです。
原稿によっては、正常にスキャンできない場合があります。思った通りの結果でスキャンされない場合は、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでスキャンしてください。

ホームモード

シンプルな操作画面で、原稿の種類や出力サイズなど基本的な設定をしてスキャンする、最もお勧めのモードです。

プロフェッショナルモード

高度な画質調整をすることができます。出版用途での利用や、他のモードより詳細な設定をしてスキャンしたい場合にご使用ください。

全自動モードの設定内容とオプションの設定

全自動モードは、原稿の種類を自動判別して、原稿に最適な設定でスキャンします。
ここでは、全自動モードの設定内容と、全自動モードのオプション設定について説明します。

このページのもくじ

全自動モードでの設定内容について

原稿タイプの認識結果によって、以下の設定でスキャンされます。

カラー写真、またはフィルムと認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	有効
傾き補正	有効
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	24bit カラー
品質	画質優先
モアレ除去	Off
カラースムージング	Off
自動露出タイプ	写真
モノクロオプション	―
出力解像度	300dpi

白黒写真と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	有効
傾き補正	有効
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	8bit グレー
品質	画質優先
モアレ除去	Off
カラースムージング	―
自動露出タイプ	写真
モノクロオプション	―
出力解像度	300dpi

イラストと認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	1 枚のみ
傾き補正	なし
アンシャープマスク	Off
イメージタイプ	24bit カラー
品質	画質優先
モアレ除去	Off
カラースムージング	On
自動露出タイプ	書類
モノクロオプション	―
出力解像度	300dpi

文字／線画と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	1 枚のみ
傾き補正	有効
アンシャープマスク	―
イメージタイプ	モノクロ
品質	速度優先
モアレ除去	―
カラースムージング	―
自動露出タイプ	―
モノクロオプション	なし
出力解像度	400dpi

カラー書類と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	1 枚のみ
傾き補正	なし
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	24bit カラー
品質	画質優先
モアレ除去	On
カラースムージング	Off
自動露出タイプ	書類
モノクロオプション	―
出力解像度	150dpi

白黒書類と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	1 枚のみ
傾き補正	なし
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	8bit グレー
品質	画質優先
モアレ除去	On
カラースムージング	－
自動露出タイプ	書類
モノクロオプション	－
出力解像度	150dpi

全自動モードのオプションの設定

全自動モードの以下の項目について、あらかじめ設定しておくことができます。

設定項目	設定内容
原稿種	［プリント写真 / 書類］（雑誌やプリントされた写真などの原稿）か［フィルム］のどちらかを選択します。 原稿種をあらかじめ指定しておくと、自動判別するまでの時間を短縮できます。ただし、指定していない原稿がセットされた場合は、正しく認識されません。
解像度	解像度を設定できます。 ［プリント写真 / 書類］（雑誌やプリントされた写真などの原稿）と［フィルム］それぞれ別に設定できます。
ホコリ除去	フィルムスキャン時に、フィルム上のホコリを軽減することができます。
退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻すことができます。

1. EPSON Scan を起動し、全自動モードを選択します。

➜「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. ［オプション］をクリックします。

3. 各項目の設定を変更します。

4. ［OK］をクリックします。

以上で、全自動モードのオプションの設定は終了です。

プロフェッショナルモードの設定を保存

プロフェッショナルモードでは、取り込み枠・出力設定・画質調整などの設定を保存できます。
例えば、次のような使い方ができます。

取り込み枠の再利用	取り込み枠の位置をすべて保存できるので、写真・名刺などをスキャンするときに、常に同じ位置／同じ向きにセットすれば、取り込み枠を毎回作成する必要がありません。
出力サイズの再利用	壁紙またはデスクトップピクチャ用、A4 印刷用などの設定を保存しておけば、出力サイズを毎回設定する必要がありません（取り込み枠を微調整するだけです）。

このページのもくじ

設定を保存する

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. ［原稿種］［イメージタイプ］［出力設定］を設定します。

3. 原稿をプレビューし、取り込み枠の設定や画質調整などを行います。

4. ［保存］をクリックします。

［保存］をクリックすると、自動的に名称が付けられ、イメージタイプ、解像度、取り込み枠、画質調整などすべての設定が保存されます。

設定を削除したい場合は：
削除したい設定保存名をリストから選択して、［削除］をクリックします。

以上で、設定を保存する方法の説明は終了です。

保存した設定を利用してスキャンする

保存したスキャン設定を利用して画像をスキャンします。

1. **EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード]に切り替えます。**

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **保存した設定名称を選択します。**

EPSON Scan の各種設定が、保存されている設定に変わります。

3. **[スキャン]をクリックして、スキャンを実行します。**

以上で、保存した設定を利用してスキャンする方法の説明は終了です。

プレビュー表示について

プレビューは、画像を低解像度でスキャンし、取り込み枠の設定や各種の画質調整の結果を表示する機能です。画像がどのようにスキャンされるかを、リアルタイムに確認できます。また、プレビュー後にプレビュー画面でスキャンする範囲を指定すれば、例えば雑誌のページから写真の部分だけスキャンすることができます。
プレビューの表示方法は、2 種類あります。

サムネイル表示　　通常表示

- サムネイル表示と通常表示の切替方法：
  EPSON Scan の［プレビュー］の右にある縦長の ▾ をクリックし、表示されるメニューで［サムネイル表示］または［通常表示］を選択してください。
- プレビュー画面のサイズ調整方法：
  プレビュー画面のサイズや向きを変更できます。
  EPSON Scan の［環境設定］をクリックして、［プレビュー］タブをクリックし、［プレビューウィンドウサイズ］と［プレビュー画像の横長表示］の設定を変更してください。
- プレビューの自動露出について：
  ［環境設定］画面の［カラー］画面で［常に自動露出を実行］がチェックされている場合は、プレビューすると、露出（明暗）が自動調整されます。

このページのもくじ

サムネイルプレビュー

原稿を自動認識してそれぞれをコマとして切り出してプレビューします。複数枚の写真や複数コマの入ったフィルムをセットしたとき、1 つの原稿の中に複数の画像がある場合に便利です。また、画像が傾いている場合は、傾きを自動的に補正します（雑誌や写真などの原稿のみ）。
なお、サムネイルプレビューは通常プレビューに比べて時間がかかります。
8 x 10 インチフィルム、その他の不定形フィルムは、サムネイルプレビューに対応していません。

参考

サムネイルプレビューできる原稿種：
サムネイルプレビューは、以下の原稿種を選択したときのみ使用できます。

- ホームモード使用時
  [原稿種]で[プリント写真]、[ポジフィルム]、[カラーネガフィルム]または[白黒ネガフィルム]を選択した場合。
- プロフェッショナルモード使用時
  ［原稿種］で［反射原稿］を選択し、［取込装置］で［原稿台］を選択した場合。
  ［原稿種］で［フィルム（フィルムホルダ使用）］を選択した場合。
- ブローニフィルムをサムネイルプレビューする場合は：
  ［環境設定］画面でフィルムのサイズを選択する必要があります。
  1［環境設定］をクリックして、2［フィルムサイズ］タブをクリックし、3フィルムのサイズを選択します。

プレビュー画面のボタンについて

ボタン	説明
	サムネイルを時計回りに 90 度回転して表示します。縦長の原稿を横向きにセットした場合などに、上下の向きを正しくすることができます。 回転した場合は、スキャンした画像も同様に回転されます。
	サムネイルの左右を反転して表示します。フィルムの膜面を下に向けてセットした場合に、正しい向きに鏡像反転してスキャンすることができます。 鏡像反転した場合は、鏡像反転していることを示すために、サムネイルの下にアイコンが表示されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。

［全選択］	すべてのコマを選択します。 すべてのコマに対して同じ画像調整をしたり、回転／反転させるときに便利です。

通常プレビュー

スキャンできる領域全体をプレビューします。プレビュー後、スキャンする範囲を複数指定して、まとめてスキャンすることができます。

以下の原稿種を選択した場合、プレビューは、サムネイルプレビューと通常プレビューのどちらかを選択できます。初期設定はサムネイルプレビューに設定されています。

- ホームモード使用時
  ［原稿種］で［プリント写真］、［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］または［白黒ネガフィルム］を選択した場合。
- プロフェッショナルモード使用時
  ［原稿種］で［反射原稿］を選択し、［取込装置］で［原稿台］を選択した場合。
  ［原稿種］で［フィルム（フィルムホルダ使用）］を選択した場合。

上記以外の原稿種を選択した場合は、通常プレビューのみとなります。

プレビュー画面のボタンについて

ボタン	説明
ズーム	原稿を再プレビューし、選択している（破線表示の）取り込み枠をズーム表示します。スキャンする領域が小さい場合にお使いください。 ズーム表示すると、取り込み枠内の露出（画像の明暗）が自動調整されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
	選択している（破線表示の）取り込み枠をコピーします。50 個までコピーできます。
	原稿の全領域を自動選択します。 原稿カバーの裏側が汚れていると、汚れている部分が領域に含まれる場合がありますのでご注意ください。 原稿に複数の画像がある場合は、スキャンしたい画像より少し大きめの範囲をマウスでドラッグして選択してから、をクリックします。そうすることにより目的の領域をより簡単に選択することができます。
1	作成した取り込み枠の総数が表示されます。

［全選択］	作成したすべての取り込み枠を選択します。選択した取り込み枠は破線表示されます。 すべての取り込み枠内の画像に対して同じ調整をするときに便利です。

EPSON Scan の各項目の説明

EPSON Scan の各画面、各項目の説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
EPSON Scan のヘルプは、画面上の［ヘルプ］をクリックすると表示されます。

EPSON Scan のシステム条件

EPSON Scan を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。

このページのもくじ

Windows

オペレーティングシステム	Windows 98/Me/2000 Professional/XP Home Edition/XP Professional/XP Professional x64 Edition
CPU	Pentium または互換プロセッサ 233 MHz 以上（Pentium III または互換プロセッサ 500MHz 以上推奨）
主記憶メモリ	128MB 以上（512MB 推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB（1GB 推奨） スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。
ディスプレイ	Super VGA （800 × 600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびディスプレイ（XGA（1024 × 768）以上推奨）

！注意

- Windows XP でインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Windows 2000 でインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

Macintosh

システムソフトウェア	Mac OS 9.1-9.2、Mac OS X v10.2 以降 （USB インターフェイスを標準装備している機種）
CPU	Power PC G3 以上（Power PC G4 500MHz 以上推奨）
メモリ空き容量	128MB 以上（512MB 推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB（1GB 推奨） スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。

！注意

- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファーストユーザスイッチ機能には対応しておりませんので、インストールおよび使用時にはファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。また、ソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。
- 本製品は Mac OS X Classic 環境での動作はサポートしておりません。
- Mac OS X の UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。

DIGITAL ICE Technology を使用する場合

DIGITAL ICE Technology を使用する場合には、ハードディスクとメモリの空き容量が十分であることを確認してください。必要な容量は下表を参考にしてください。必要なハードディスク、メモリの空き容量がない場合、スキャンに非常に時間がかかります。
DIGITAL ICE Technology についての詳細は以下のページをご覧ください。
→「画像のホコリやキズを取り除く（DIGITAL ICE Technology）」88

用紙サイズ（幅 X 高さ）	解像度	必要なハードディスク容量	必要なメモリ容量
L 判	600dpi 以下	115MB	154MB
	4800dpi 以下	457MB	308MB
A4	600dpi 以下以下	631MB	255MB
	4800dpi 以下	2524MB	510MB
35mm フィルム	150dpi 以下	1MB	8MB
	300dpi 以下	1MB	15MB
	600dpi 以下	4MB	30MB
	1200dpi 以下	16MB	59MB
	2400dpi 以下	63MB	117MB
	3600dpi 以下	142MB	175MB
	12800dpi 以下	251MB	233MB
120/220 フィルム	150dpi 以下	4MB	34MB
	300dpi 以下	8MB	70MB
	600dpi 以下	29MB	139MB
	1200dpi 以下	116MB	277MB
	2400dpi 以下	464MB	553MB
	3600dpi 以下	1042MB	830MB
	12800dpi 以下	1853MB	1106MB
4X5 インチフィルム	150dpi 以下	4MB	36MB
	300dpi 以下	13MB	72MB
	600dpi 以下	51MB	144MB
	1200dpi 以下	202MB	287MB
	2400dpi 以下	805MB	573MB
	3600dpi 以下	1811MB	859MB
	12800dpi 以下	3219MB	1145MB

EPSON Scan のバージョンアップ

添付のソフトウェアをバージョンアップすることによって、今まで起こっていた現象が解消されることがあります。できるだけ最新のソフトウェアをお使いいただくことをお勧めします。

このページのもくじ

入手方法

エプソンのホームページからダウンロードしてください。

http://www.i-love-epson.co.jp/guide/scanner/

CD-ROM での郵送をご希望の場合は：
「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。詳しくは FAX インフォメーションの資料またはエプソンのホームページをご確認ください。

「本製品に関するお問い合わせ先一覧」189

ダウンロード／インストール手順

ホームページに掲載されているソフトウェアは圧縮（※ 1）ファイルになっていますので、以下の手順でファイルをダウンロードし、解凍（※ 2）してからインストールしてください。

※ 1 圧縮 : 1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
※ 2 解凍 : 圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

1. ホームページのダウンロードサービスからスキャナ名を選択します。

2. ソフトウェアをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。

詳しくは、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法］をクリックしてください。

2005年10月1日現在

!注意

最新バージョンのソフトをインストールする前に、必ず旧バージョンを削除してください。
→「EPSON Scan の削除（アンインストール）」74

上記の画面は変更される可能性があります。

EPSON Scan の削除（アンインストール）

このページのもくじ

Windows XP での削除方法

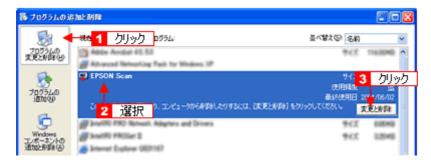
Windows XP での標準的な方法で EPSON Scan を削除する手順を説明します。

!注意

Windows XP で削除する場合は、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーでは削除できません。

1. スキャナの電源をオフにして、USB/IEEE ケーブルを取り外します。
2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。
3. 1 [スタート] 2 [コントロールパネル] の順にクリックします。

4. [プログラムの追加と削除] アイコンをクリックします。

5. 1 [プログラムの変更と削除] をクリックして、2 [EPSON Scan] を選択し、3 [変更と削除] をクリックします。

6. **この後は、画面の指示に従ってください。**

   削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックしてください。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

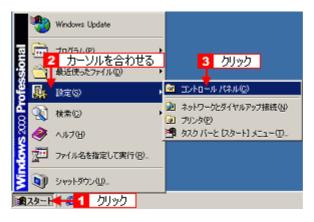
再インストールする場合は、パソコンを再起動させてください。

Windows 2000 での EPSON Scan の削除方法

Windows 2000 での標準的な方法で EPSON Scan を削除する手順を説明します。

!注意

Windows 2000 で削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

1. **スキャナの電源をオフにして、USB/IEEE ケーブルを取り外します。**
2. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
3. **1 [スタート] をクリックして、2 [設定] にカーソルを合わせ、3 [コントロールパネル] をクリックします。**

4. **[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。**

5. **1 [プログラムの変更と削除] をクリックして、2 [EPSON Scan] を選択し、3 [変更 / 削除] をクリックします。**

6. **この後は、画面の指示に従ってください。**

削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］をクリックしてください。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

再インストールする場合は、パソコンを再起動させてください。

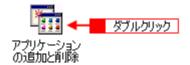
Windows 98 ／ Me での EPSON Scan の削除方法

Windows 98/Me での標準的な方法で EPSON Scan を削除する手順を説明します。

1. **スキャナの電源をオフにして、USB/IEEE ケーブルを取り外します。**

2. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

3. **1［スタート］をクリックして、2［設定］にカーソルを合わせ、3［コントロールパネル］をクリックします。**

4. **［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**

5. **1［EPSON Scan］を選択して、2［追加と削除］をクリックします。**

6. **この後は、画面の指示に従ってください。**

削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］をクリックしてください。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

再インストールする場合は、パソコンを再起動させてください。

Macintosh での EPSON Scan の削除方法

Macintosh での標準的な方法で EPSON Scan を削除する手順を説明します。

Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan を削除するときにはファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。またコンピュータの管理者だけがログインした状態で削除してください。

1. **スキャナの電源をオフにして、USB/IEEE ケーブルを取り外します。**
2. **起動しているアプリケーションソフトを終了します。**
3. **ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。**
4. **お使いの OS のアイコンをダブルクリックします。**

5. **以下の画面が表示されますので、［カスタムインストール］を選択します。**

6. ［スキャナドライバ（EPSON Scan）］の横にある をクリックします。

7. 1［アンインストール］を選択して、2［アンインストール］をクリックします。

削除が実行されます。

［認証］画面が表示された場合は、パスワードを入力し、［OK］をクリックします。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

EPSON Scan の再インストール

1. スキャナの電源をオフにします。

2. スキャナとパソコンが接続されていないことを確認します。

3. Windows または Macintosh を起動して、ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。

!注意

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

4. Macintosh の場合は、お使いの OS のアイコンをダブルクリックします。

5. 以下の画面が表示されますので、[おすすめインストール] または [カスタムインストール] のいずれかを選択します。

インストールの種類：

- おすすめインストール
  ソフトウェアを連続してインストールします。本製品をはじめてお使いになる場合は、こちらを選択してください。
- カスタムインストール
  各ソフトウェアを個別にインストールする場合は、こちらを選択してください。

6. この後は、画面の指示に従って、インストールしてください。

インストールが終了したら、スキャナとパソコンを USB/IEEE1394 ケーブルで接続してください。

以上で、EPSON Scan インストールは終了です。

ドライバ機能を使ってきれいにスキャンしよう

モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）

印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレパターンの発生を防止できます。
モアレとは、網目状に発生する陰影で、肌色などの中間調部分で特に目立ちます。

以下の場合は、モアレ除去機能を使用できません。

- フィルムをスキャンする場合
- 解像度を 600dpi より高く設定した場合
- ［イメージタイプ］で［モノクロ］を選択した場合

モアレ除去機能使用時の画像例	
使用前	使用後

モアレパターンを確認するには：
画像にモアレパターンが発生しているかどうかは、スキャンした画像をディスプレイ上で 100%（1:1）で表示してから確認してください。縮小表示では、画像が荒くモアレが発生しているように見えます。

このページのもくじ

ホームモードで簡単設定

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［モアレ除去フィルタ］をチェックします。

チェックすると、プレビュー画面に表示されているすべての コマまたは取り込み枠に適用されます。
この設定は、プレビュー画像には適用されません。スキャン後の画像に適用されます。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

モアレ除去機能を使用するとスキャンに少し時間がかかります。

以上で、ホームモードでモアレを取り除く方法の説明は終了です。

プロフェッショナルモードで詳細設定

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

3. 1［モアレ除去フィルタ］をチェックして、2［印刷線数］を選択します。

複数の画像をスキャンする場合は、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。

モアレ除去フィルタの横にある「+」（Windows）/「 ▶ 」（Macintosh）をクリックし、原稿に適した印刷線数を選択してください。また、一致する線数の選択肢がない場合には、近い値を試してください。

設定	内容
一般	解像度設定に応じた適切な品質が得られます。 原稿が 85、133、175lpi 以外の線数でスクリーン処理されている場合に選択してください。
新聞（85lpi）	85lpi 前後でスクリーン処理される、新聞などに適した設定です。
雑誌（133lpi）	133lpi 前後の線数でスクリーン処理される、週刊誌やカタログなどの雑誌類に適した設定です。
高品位（175lpi）	175lpi 前後でスクリーン処理される、写真集などの高品質な印刷物に適した設定です。

［モアレ除去フィルタ］の設定項目が見つからない場合は：
［モアレ除去フィルタ］の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にありますので、下にスクロールしてみてください。

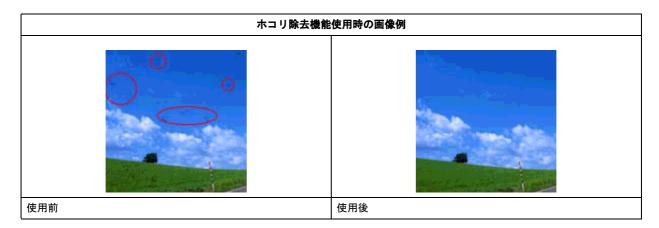
4. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

- モアレ除去機能を使用すると、スキャンした画像がややぼやける場合があります。この場合はアンシャープマスクフィルタをチェックしてください。
- 線数とモアレの関係：
  画像を印刷する場合、画像にコンタクトスクリーンフィルム（に配列されている微細な網点）を重ね、網点を抜けた光をとらえることによって、画像の濃淡を網点の大小および密度に変換します。
  網点が約 25.4mm （1 インチ）の幅に何列あるかを線数といい、単位は lpi （line per inch ）で表します。精細に印刷するには、線数が高いスクリーンフィルムを使用する必要がありますので、印刷物の品質が高いほど、線数も多くなります。
  上記の変換によって、印刷物は規則的な配列のドット（点）の集まりで構成されます。こういった印刷物などをスキャンしたときに、デジタル化で発生したドットのパターンが印刷物を構成するドットの位置に重なることによって、新たなドットのパターンが生じることがあります。これがスキャンで発生するモアレです。
  ［印刷線数］で線数を選択すると、ドットの重複によるモアレの発生を、より緩和することができます。

以上で、プロフェッショナルモードでのモアレを取り除く方法の説明は終了です。

フィルムのゴミを取り除く（ホコリ除去）

フィルムスキャン時に、フィルム上のホコリを軽減することができます。

ホコリ除去機能使用時の画像例	
使用前	使用後

- フィルム上の主なホコリは、フィルムをセットする前に、ブロアーなどで取り除いておいてください。
- ホコリ除去機能はフィルムにのみ対応しています。また、EPSON Scan の全自動モードとプロフェッショナルモードで使用できます。ここでは、プロフェッショナルモードの場合を例に説明します。
- ホコリ除去機能を使用した場合は、DIGITAL ICE Technology 機能は使用できません。
- ホコリ除去機能では、フィルムのキズの修復はできません。キズの修復補正をする場合は DIGITAL ICE Technology を使用してください。
  →「画像のホコリやキズを取り除く（DIGITAL ICE Technology）」88

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

ホコリ除去 は、プレビューには適用されません。

3. ［ホコリ除去］をチェックします。

複数の画像をスキャンする場合は、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。

ホコリ除去の横にある「+」（Windows）/「 ▶ 」（Macintosh）をクリックすると、ホコリ除去の効果を、弱／中／強から選択できます。

- ［ホコリ除去］の設定項目が見つからない場合は：
  ［ホコリ除去］の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にありますので、下にスクロールしてみてください。
- ［ホコリ除去］と［DIGITAL ICE Technology］の両方を同時に設定することはできません。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

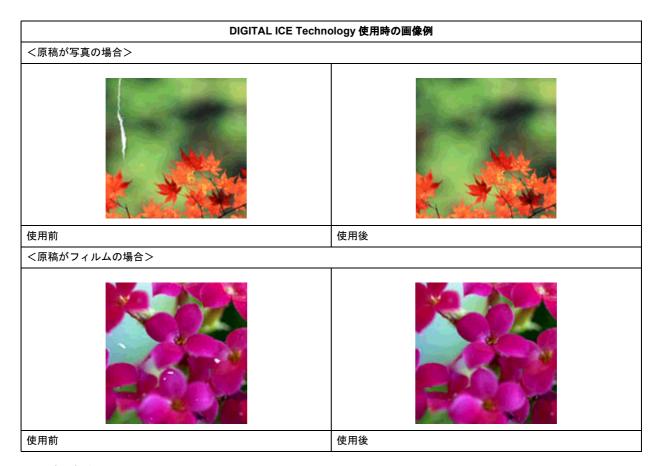
- ホコリ除去機能を使用すると、解像度によってはスキャンに時間がかかります。
- 点や線などの画像が、スキャンされた画像に写りこむホコリとほぼ同じ大きさの場合、点や線もホコリと認識されて消えてしまうことがあります。

- フィルム上のホコリの付き具合によっては、思い通りにホコリ除去が機能しない場合があります。その場合は、フィルム、または原稿台のガラス面の異物を取り除いてから再度スキャンしてみてください。
- 極端に小さなホコリは除去されない場合があります。
- ホコリ程度の大きさの画像が並んでいる場合、ぼかしがかかったようになることがあります。

以上で、フィルムのゴミを取り除く方法の説明は終了です。

画像のホコリやキズを取り除く（DIGITAL ICE Technology）

画像のホコリやキズを検知し、自動的にホコリやキズを補正してスキャンします。

DIGITAL ICE Technology 使用時の画像例	
＜原稿が写真の場合＞	
使用前	使用後
＜原稿がフィルムの場合＞	
使用前	使用後

このページのもくじ

EPSON Scan の［ホコリ除去］と［DIGITAL ICE Technology］について

フィルムに付着したホコリを検出し、補正してスキャンするために、EPSONScan では［ホコリ除去］と［DIGITAL ICE Technology］の 2 つの機能を用意しています。
スキャンする画像や用途に合った機能をお使いください。

［ホコリ除去］と［DIGITAL ICE Technology］の両方を同時に設定することはできません。

ホコリ除去

ソフトウェアでホコリを検出して補正します。フィルムのスキャン時のみ使用できます。
［ホコリ除去］を使用したスキャン方法については、以下のページをご覧ください。

「フィルムのゴミを取り除く（ホコリ除去）」85

- ホコリ除去は、フィルムにのみ対応しています。写真原稿など（反射原稿）には使用できません。
- ホコリ除去は、EPSON Scan の全自動モードとプロフェッショナルモードで使用できます。
- ホコリ除去では、キズの修復補正はできません。DIGITAL ICE Technology のみ対応しています。

DIGITAL ICE Technology

通常のスキャンとは別に、専用光源を使用してホコリやキズを検知／解析して、自動的に画像を修正します。反射原稿（写真）とフィルムのスキャン時に使用できます。
DIGITAL ICE Technology はホコリ除去に比べて、キズの修復にも対応し、高い補正機能があります。また、フィルムだけでなく写真原稿にも対応しています。ただし、処理に時間がかかり、ディスク容量やメモリ容量を必要とします。必要なディスク容量やメモリ容量については、以下のページをご覧ください。
→「EPSON Scan のシステム条件」70

DIGITAL ICE Technology 機能には、DIGITAL ICE Technology と DIGITAL ICE Lite Technology があります。
［DIGITAL ICE Technology］を使用したスキャン方法については、以下のページをご覧ください。
↓「設定手順」89

DIGITAL ICE Technology の機能を手軽に使える DIGITAL ICE Lite Technology

DIGITAL ICE Technology 機能を使用すると、通常のスキャンより時間がかかります。
もう少し手軽に DIGITAL ICE Technology 機能を使ってみたい、そんな場合は、DIGITAL ICE Lite Technology をお使いください。
DIGITAL ICE Lite Technology は、DIGITAL ICE Technology を使ってスキャンするより、若干、補正機能は低いですが、短時間でスキャンできます。
DIGITAL ICE Lite Technology は、プロフェッショナルモードでのみ使用できます。

設定手順

DIGITAL ICE Technology 機能は、ホームモードとプロフェッショナルモードで設定できます。
ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。

！注意

- DIGITAL ICE Technology 用センサー受光部を、原稿などで覆ったり、傷つけたりしないでください。DIGITAL ICE Technology が正しく機能しなくなります。

• フィルムをセットする前に、ブロアーなどでフィルム上の主なホコリを取り除いておいてください。

• DIGITAL ICE Technology は、写真とフィルムにのみ対応しています。コダクロームフィルム、その他不定形フィルムには対応していません。

• DIGITAL ICE Technology は、普通紙に印刷された写真や雑誌、コダクロームフィルムおよびフィルムエリアガイドを使用して 8 x 10 インチフィルムやその他不定形フィルムをスキャンするときには使用できません。

• DIGITAL ICE Technology は、白黒フィルムは、カラーネガフィルムと同じ現像処理ができる色素画像フィルムにのみ対応しています。対応しているフィルムは以下の通りです。

コダック	T400CN、PORTRA400BW
コニカ	セピア
イルフォード	XP2 SUPER

• DIGITAL ICE Technology は、EPSON Scan のホームモードとプロフェッショナルモードで使用できます。ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。

1. **EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。**

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。**

- プロフェッショナルモードでは、［原稿種］が［反射原稿］または［フィルム（フィルムホルダ使用）］の場合のみ、DIGITAL ICE Technology を使用できます。
- ［原稿種］が［プリント写真］（ホームモード）／［反射原稿］（プロフェッショナルモード）の場合、［解像度］は［4800］dpi までしか指定できません。
- DIGITAL ICE Technology は、プレビューには適用されません。

3. **［DIGITAL ICE Technology］をチェックします。**

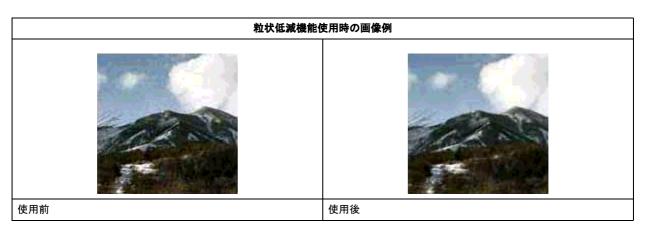
- プロフェッショナルモードでは、DIGITAL ICE Technology と DIGITAL ICE Lite Technology を選択できます。DIGITAL ICE Technology の横の［モード］で選択してください。
  「DIGITAL ICE Technology」89
- 普通紙に印刷された写真や雑誌からのスキャン、コダクロームフィルムおよび 8 x 10 インチフィルムやその他不定形フィルムをスキャンするときには、使用できません。
- 反射原稿（写真）のスキャン時に DIGITAL ICE Technology をチェックすると、モアレ除去は使用できません。
- DIGITAL ICE Technology を使用した場合、通常のスキャンよりも時間がかかります。また、通常のスキャン時に比べ、画像のシャープさが異なる場合があります。
- 取り込み枠を作成する場合、または［環境設定］画面の［サムネイル取込領域］を調整する場合、フィルムホルダや原稿の端を含めないでください。DIGITAL ICE Technology が正しく機能しない場合があります。
- スキャン時にカチッと音がする場合がありますが、故障ではありません。

4. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

以上で、画像のホコリやキズを取り除く（DIGITAL ICE Technology）方法の説明は終了です。

ざらつきを抑える（粒状低減）

フィルムをスキャンしたときに発生する画像のざらつきを目立たなくすることができます。フィルムの粒状感やざらつきは、高感度フィルムや、高解像度でスキャンした画像の、人の肌などで特に目立ちます。

粒状低減機能使用時の画像例	
使用前	使用後

粒状低減機能は、フィルムにのみ対応しています。また、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［粒状低減］をチェックします。

複数の画像をスキャンする場合は、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。

粒状低減の横にある「+」（Windows）/「 ▶ 」（Macintosh）をクリックすると、粒状低減の効果を、弱／中／強から選択できます。

［粒状低減］の設定項目が見つからない場合は：
［粒状低減］の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にありますので、下にスクロールしてみてください。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

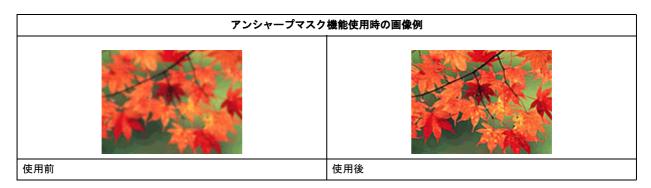
参考

- スキャンする範囲が小さすぎると、正しく粒状低減されない場合があります。
- 粒状低減を使用すると、スキャンに少し時間がかかります。

以上で、粒状感（ざらつき）を取り除く方法の説明は終了です。

ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）

ぼやけている画像を、アンシャープマスクの度合いを調整し輪郭部分を強調することによって、くっきりシャープにすることができます。

アンシャープマスク機能使用時の画像例	
使用前	使用後

- アンシャープマスク調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。
  なお、ホームモードでは、［イメージタイプ］で［カラー］または［グレー］を選択すると自動的に適用されます。
  全自動モードでは、認識された原稿種によって自動的に適用されます。
- ［イメージタイプ］で［カラースムージング］または［モノクロ］を選択した場合は、使用できません。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［アンシャープマスクフィルタ］をチェックします。

複数の画像をスキャンする場合は、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。

［アンシャープマスクフィルタ］の横にある「+」（Windows）/「 ▶ 」（Macintosh）をクリックすると、アンシャープマスクの効果を、弱／中／強から選択できます。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、画像をくっきりさせる方法の説明は終了です。

色あせた写真の色を復元する（退色復元）

昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻すことができます。
退色復元機能は、ホームモードとプロフェッショナルモードで使用できます。
ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。

退色復元機能使用時の画像例	
使用前	使用後

!注意

変色していない写真をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。

参考

退色復元機能は写真とフィルムにのみ対応しています。

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. **［退色復元］をチェックします。**

チェックすると、プレビュー画像上で退色復元の効果を確認できます。プレビュー画面に表示されているすべての コマまたは取り込み枠に適用されます。

思い通りに補正されなかった場合は：
カラーパレットを使って、思い通りの色に補正することができます。
「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」105

4. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

- スキャンする原稿の絵柄によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。
- カラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。

以上で、色あせた写真やフィルムの色合いを復元する方法の説明は終了です。

色を鮮やかにする（彩度調整）

彩度を調整することで、色味を鮮やかにしたりすることができます。

彩度を調整した画像例	
調整前	調整後

彩度調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［イメージ調整 ］をクリックします。

［イメージ調整］画面が表示されます。

4. 彩度のスライダーを左右に動かして、色の鮮やかさを調整します。

設定を -（マイナス）にすると、色みがなくなり（無彩色化され）グレーに近くなり、白黒写真風のカラー画像にしてスキャンできます。

調整前（0）　　調整後（-80）

5. ［イメージ調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、彩度の調整の説明は終了です。

色合いを変える（カラーバランス調整）

天候や撮影場所の照明によって、写真が全体的に赤みや青みを帯びている場合に、カラーバランスを補正して、適切な色合いにすることができます。

カラーバランスを調整した画像例	
調整前	調整後

カラーバランス調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

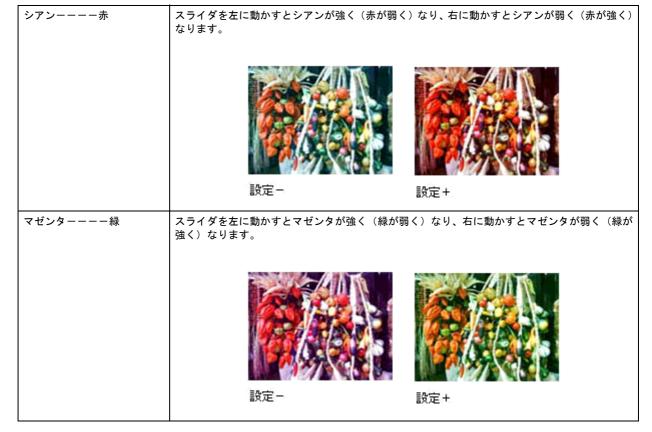
「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［イメージ調整 ］をクリックします。

［イメージ調整］画面が表示されます。

4. スライダーを左右に動かして、色合いを調整します。

シアン－－－－－赤	スライダを左に動かすとシアンが強く（赤が弱く）なり、右に動かすとシアンが弱く（赤が強く）なります。 設定－　設定＋
マゼンタ－－－－緑	スライダを左に動かすとマゼンタが強く（緑が弱く）なり、右に動かすとマゼンタが弱く（緑が強く）なります。 設定－　設定＋

イエロー－－－－－－青	スライダを左に動かすとイエローが強く（青が弱く）なり、右に動かすとイエローが弱く（青が強く）なります。 設定－ 設定＋

5. ［イメージ調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、カラーバランスの調整の説明は終了です。

色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）

画像に照明などの色がかぶっている場合に、グレーバランスを調整することによって色かぶりを取り除くことができます。グレーバランスは、本来白黒またはグレー（無彩色）となる部分を指定することによって、その部分を白黒またはグレーとし、画像全体の色を微調整する機能です。

グレーバランス調整機能使用時の画像例	
使用前	使用後

グレーバランス調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

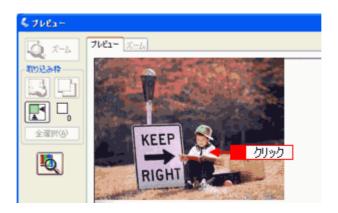
→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［ヒストグラム調整 ］をクリックします。

［ヒストグラム調整］画面が表示されます。

4. グレーバランス調整の［スポイト ］をクリックします。

5. 画像の中で、白黒またはグレー（無彩色）になるべき部分をクリックします。

参考

［スポイト ］による操作をやめたい場合は：
キーボード上の［Esc］（Windows）/［esc］（Macintosh）キーを押してください。

6. 色が変わりすぎてしまった場合は、スライドバーで微調整します。

参考

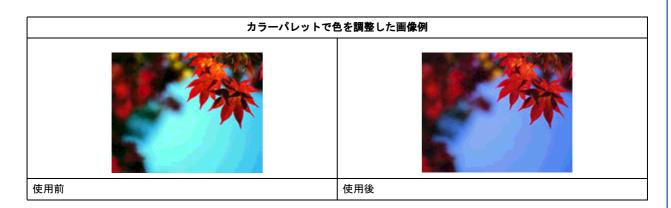
グレーバランス調整について：
グレーバランス調整の範囲は 0 ～ 100 です。
数値を上げるほど、色かぶりを取り除く効果が高くなります。100 に設定すると、選択した色が完全な無彩色（白黒、グレー）となり、画像全体の色かぶりが取り除かれます。
0 に設定した場合は、グレーバランス機能は無効になります。ただし、選択した色の情報は保持されているので、もう一度調整することもできます。

7. ［ヒストグラム調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、色かぶりを取り除く方法の説明は終了です。

好みの色に置き換える（カラーパレット調整）

ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整することができます。退色復元機能や自動露出機能、そのほかの色補正機能を使用して補正した画像の最終的な色の微調整にお使いください。

カラーパレットで色を調整した画像例	
使用前	使用後

設定手順

カラーパレットを使用して設定する方法は、以下の 2 通りです。

「カラーパレットに最適な色がある場合」105
「プレビュー画像の指定した色を調整したい場合」108

カラーパレットに最適な色がある場合

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. プレビュー画面上で、取り込み枠を作成して調整したい範囲を設定します。

参考

・まずは自動露出機能を使って補正してから、［カラーパレット調整］画面で補正してください。

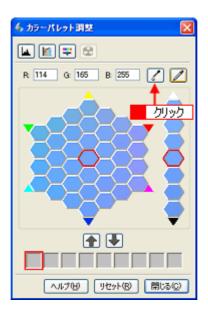
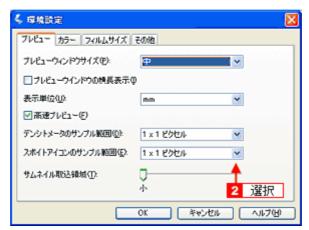
・真っ白や黒などを選択すると適切に補正できない場合があります。真っ白や黒に近い色は選択しないでください。

4. ［カラーパレット調整 ］をクリックします。

［カラーパレット調整］画面が表示されます。

5. **カラーパレットで色を選択します。**

カラーパレットの中心色（赤い線で囲まれた色）を調整します。クリックした色が中心色に設定されます。
R/G/B の横に数値を入力またはキーボードの↑↓キーで数値を微調整することもできます。

6. **［適用スポイト］をクリックします。**

- スポイトボタンによる調整を中止したい場合は、キーボードの Esc キーを押してください。
- スポイトボタンのサンプル範囲（測定範囲）は、［環境設定］画面の［プレビュー］画面で［スポイトアイコンのサンプル範囲］で設定できます。

7. **カーソルが に変わったらプレビュー画像の変更したい位置をクリックすると、カラーパレットで選択した色に合わせてプレビュー画像が補正されます。**

は指定した位置を表します。
置き換えられた色をカラーパレットの中心色としてプレビュー画像全体の画質調整を行うことができます。

参考

をクリックすると、調整したカラーパレットの中心色を保存することができます。 をクリックすると保存した色をカラーパレットの中心色に適用することができます。肌色など使用頻度が高い色を保存しておくと、類似した画像で色味を比較することができます。また、同じような画像を補正する場合に同じ色で補正することができ、便利です。

プレビュー画像の指定した色を調整したい場合

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［カラーパレット調整］をクリックします。

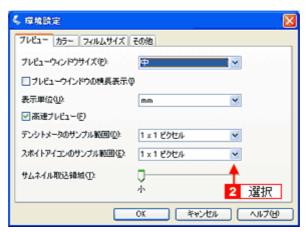
［カラーパレット調整］画面が表示されます。

4. ［色抽出スポイト］をクリックします。

- まずは自動露出機能を使って補正してから、［カラーパレット調整］画面で補正してください。
- 真っ白や黒などを選択すると適切に補正できない場合があります。真っ白や黒に近い色は選択しないでください。

5. **カーソルが に変わったら、プレビュー画像の調整したい色をクリックします。**

は指定した位置を表します。
選択した色がカラーパレットの中心色（赤い線で囲まれた色）になります。

- スポイトボタンによる調整を中止したい場合は、キーボードの Esc キーを押してください。
- スポイトボタンのサンプル範囲（測定範囲）は、［環境設定］画面の［プレビュー］画面で［スポイトアイコンのサンプル範囲］で設定できます。

6. カラーパレットで色を選択します。

カラーパレットの色を選択すると、その色に合わせてプレビュー画像が補正されます。
R/G/B の横に数値を入力またはキーボードの↑↓キーで数値を微調整することもできます。

参考

をクリックすると、調整したカラーパレットの中心色を保存することができます。をクリックすると保存した色をカラーパレットの中心色に適用することができます。肌色など使用頻度が高い色を保存しておくと、類似した画像で色味を比較することができます。また、同じような画像を補正する場合に同じ色で補正することができ、便利です。

以上で、カラーパレットを使った画像の調整方法の説明は終了です。

明るさとコントラストを調整する1（簡単設定）

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）が、よりきれいになります。
明るさは、スキャンする画像が明るすぎたり暗すぎたりした場合に調整します。
コントラストは、明暗をはっきりさせたり、逆に明暗の差を少なくする場合に調整します。
ここでは、明るさとコントラストを簡単に調整する方法を説明します。

明るさとコントラストは、ホームモードとプロフェッショナルモードで調整できます。
ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。

明るさを調整した画像例	
使用前	使用後

コントラストを調整した画像例	
使用前	使用後

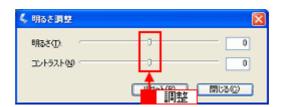
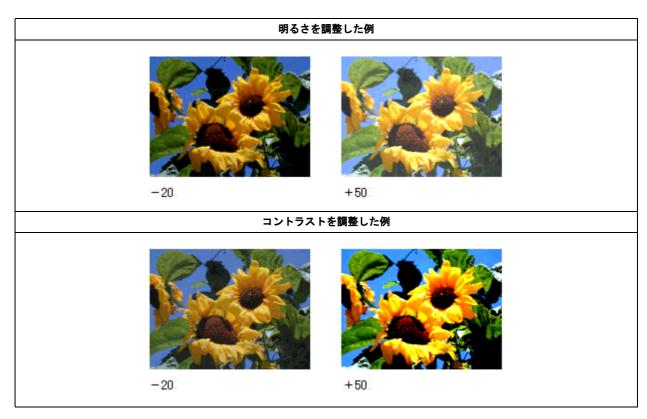
1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［明るさ調整］をクリックします。

4. ［明るさ］、［コントラスト］のスライダーを動かします。

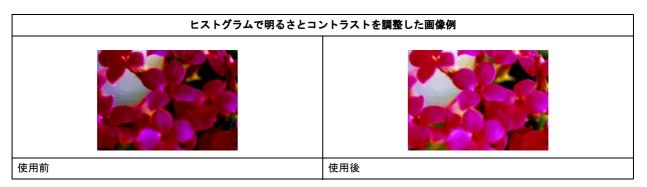
複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。

- テキストボックスに数値を直接入力して微調整することもできます。
- 明るさの調整範囲は-100～100です。明暗いずれも極端に設定すると、メリハリのない画像になる場合があります。
- コントラストの調整範囲は -100 ～ 100 です。コントラストを上げる（スライダを右に動かす）と明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗い画像になります。コントラストを下げる（スライダを左に動かす）と逆の効果が得られます。

5. ［明るさ調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

プロフェッショナルモードの場合は：
1［イメージ調整 ］をクリックして、2［イメージ調整］画面で調整してください。

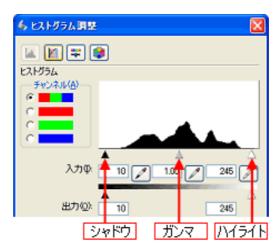
以上で、明るさとコントラストを簡単に調整する方法の説明は終了です。

明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）がよりきれいになります。
ここでは、ヒストグラムを使って調整する方法を説明します。

ヒストグラムで明るさとコントラストを調整した画像例	
使用前	使用後

このページのもくじ

ヒストグラムとは

ヒストグラムとは、画像の全体の明るさと色の分布を表示したもので、「画像のもっとも明るい部分」（ハイライト）、「画像のもっとも暗い部分」（シャドウ）、および「その中間の明るさの部分」（ガンマ）の明暗を適切に設定することができます。

それでは、ちょうどよい明るさとはどんな画像でしょうか？
下図の例をご覧ください。ハイライト、シャドウ、ガンマを調整すると、明暗をさまざまに変化させることができます。

適切な画像（ハイライトも、シャドウも適切）

ハイライトが弱く、シャドウは適切

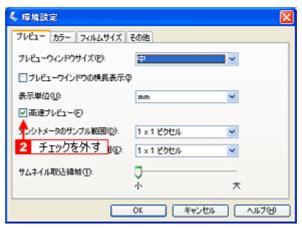
ハイライトは適切、シャドウが弱い

ハイライトもシャドウも弱い

ガンマが暗い方向に寄っている

お勧めの調整方法

ちょうどよい明るさになるように、ヒストグラムを使って画質を補正してみましょう。

- ヒストグラム調整機能は、プロフェッショナルモードでのみ使用できます。
- 画質調整の精度を上げるには、1［環境設定］をクリックして、［プレビュー］タブで 2［高速プレビュー］のチェックを外してください。プレビュー画像が高品位になります。

• 厳密な調整を行いたい場合は、ディスプレイを調整することをお勧めします。ディスプレイが調整されていないと、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。そのため、印刷結果も予測できません。
「ディスプレイの調整」180

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

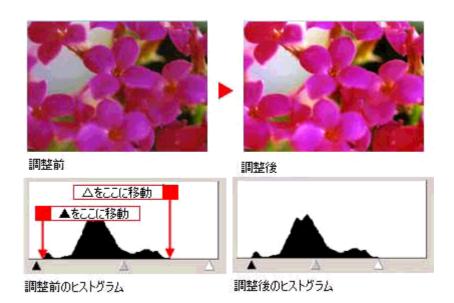
「EPSON Scan を起動」54
「スキャンモードの切替方法と種類」57

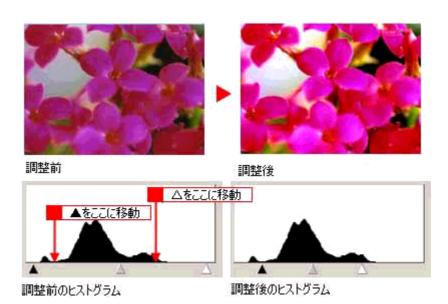
2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

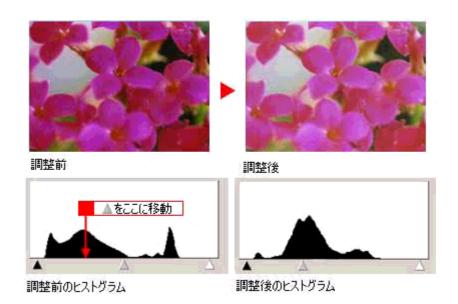
3. **［ヒストグラム調整 ］をクリックします。**

［ヒストグラム調整］画面が表示されます。

4. **ハイライトとシャドウを調整します。**

ハイライトポイントを黒い山の右端に、シャドウポイントを黒い山の左端に移動してください。
取り込み枠内の最も明るいピクセルが白に近く、最も暗いピクセルが黒に近くなるように調整され、コントラストが上がりメリハリが出ます。

参考

さらにメリハリを付けたい場合は：
ハイライトポイントを黒い山の右端よりやや左に、シャドウポイントを黒い山の左端よりやや右に移動すると、メリハリのある画像になります。

5. **ガンマを調整します。**

ハイライトとシャドウの調整だけでは、全体の明るさが偏っている場合があります。
そこで、ハイライトとシャドウの中間にあるガンマポイントを移動して、中間部分の明暗を調整してください。
例えば、夕方や曇りの日に撮ったため全体的に暗くなってしまった写真などは、ガンマポイントを左側に移動すると画面全体が明るくなります。

調整する取り込み枠またはコマを切り替えたい場合は：
プレビュー画面上で調整したい枠またはコマをクリックしてください。プレビュー画面を一旦閉じる必要はありません。

6. ［ヒストグラム調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

参考

さらに細かく調整したい場合は：
ハイライト / シャドウ点より外側の階調をさらに調整することができます。
トーンカーブ表示の［端部カーブ形状変更］をクリックして、補正したいメニューを選択してください。

ブースト	本来、白地である部分を真っ白に飛ばしたり、真っ黒である部分を真っ黒につぶす場合に選択してください。 紙の表面のムラや裏写りを除去したい場合に、ハイライト側で選択すると、白地部分が真っ白に飛ぶので、ムラや裏映りが消えます。 また、黒い部分のムラを除去したい場合にシャドウ側で選択すると、黒い部分が真っ黒につぶれるので、ムラが除去されます。
ノーマル	ハイライトやシャドウ部分の階調をそのまま表現する場合に選択してください。
ソフト	本来、白地ではない部分が真っ白に飛んでしまった場合や、真っ黒ではない部分が真っ黒につぶれてしまった場合に選択してください。

以上で、ヒストグラムを使った明るさとコントラストの調整方法の説明は終了です。

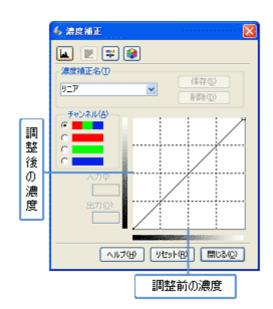
明るさとコントラストを調整する3（濃度補正）

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）がよりきれいになります。
ここでは、濃度補正（トーンカーブ）を使って調整する方法を説明します。

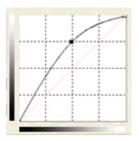
濃度補正で明るさとコントラストを調整した画像例	
使用前	使用後

このページのもくじ

濃度補正とは

濃度はトーンともいいます。シャドウ（最暗部）からミッドトーン（中間調）、ハイライト（最明部）へと変化していく濃度の曲線（トーンカーブ）を調整することで、画像全体の明るさとコントラストをバランスよく仕上げることができます。

濃度補正（トーンカーブ補正）をすると、下図のように調整できます。

元画像

明るくする

グラフの中間を上方向にドラッグすると画像が明るくなります。

暗くする

グラフの中間を下方向にドラッグすると画像が暗くなります。

コントラストを上げる

S 字を描くようにポイントを追加して、ハイライト側を上へ、シャドウ側を下へドラッグすると、コントラストが上がります。

コントラストを下げる

逆 S 字を描くようにポイントを追加して、ハイライト側を下へ、シャドウ側を上へドラッグすると、コントラストが下がります。

お勧めの調整方法

ちょうどよい明るさとコントラストになるように、濃度補正を使って画質を補正してみましょう。

- 濃度補正機能は、プロフェッショナルモードでのみ使用できます。
- 厳密な調整を行いたい場合は、ディスプレイを調整することをお勧めします。ディスプレイが調整されていないと、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。そのため、印刷結果も予測できません。
  →「ディスプレイの設定」177
- ［原稿種］や［環境設定］画面の［自動露出レベル］の設定により、［濃度補正名］が［自動設定］になります。［自動露出レベル］についての詳しい説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
  →「EPSON Scan の各項目の説明」69

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan を起動」54
→「スキャンモードの切替方法と種類」57

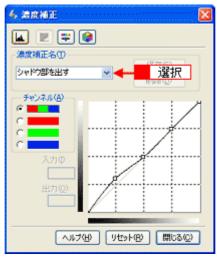
2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

3. ［濃度補正 ］をクリックします。

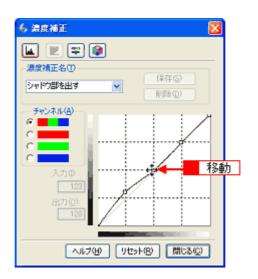
［濃度補正］画面が表示されます。

4. ［濃度補正名］リストから最適なメニューを選択します。

露出オーバーな画像の補正など代表的なトーンカーブが用意されているので、最適なメニューを選択してから、トーンカーブを微調整することをお勧めします。

濃度補正名	説明
リニア	濃度補正をしません。プレビュー画像上で問題がなければ、[リニア] を選択してください。
より浅い感じに	露出アンダーな画像を、より浅い（明るい）感じに補正します（露出アンダーとは、露出不足＝暗いことをいいます）。

より重い感じに	露出オーバーな画像を、より重い（暗い）感じに補正します（露出オーバーとは、露出過多＝明るすぎることをいいます）。
コントラストを弱く	コントラスト（明暗の差）が高すぎる画像を、自然なコントラストに補正します。
コントラストを強く	コントラスト（明暗の差）が低すぎる画像に、メリハリを付けます。

シャドウ部を出す	シャドウ部分を少し明るくして、シャドウ部の階調表現を豊かにします。画像を印刷したときに、シャドウ部が黒ベタになってしまう場合に有効です。

5. トーンカーブの微調整したい部分を移動します。

補正前の濃度に戻す場合は：
［濃度補正名］で［リニア］を選択するか、［リセット］をクリックしてください。

6. ［濃度補正］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

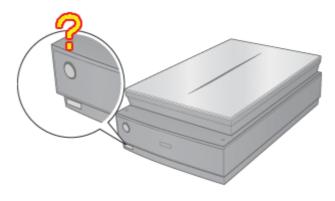
［保存］をクリックすると、濃度補正の設定を登録できます。登録の方法は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

以上で、濃度補正を使った明るさとコントラストの調整方法の説明は終了です。

トラブル対処

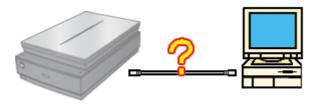
スキャンできない

スキャナが動かないときやスキャンが始まらないときは、以下の項目をご確認ください。

チェック 1　スキャナの電源をチェック

➔「チェック 1　スキャナの電源をチェック」129

チェック 2　スキャナをチェック

➔「チェック 2　スキャナをチェック」130

チェック 3　スキャナとパソコンの接続をチェック

➔「チェック 3　スキャナとパソコンの接続をチェック」131

チェック 4　パソコンをチェック

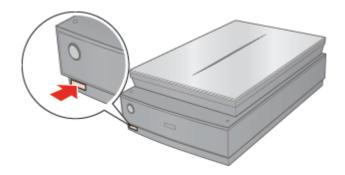
「チェック 4　パソコンをチェック」132

チェック 5　以上を確認してもスキャンできない場合は

「チェック 5　以上を確認してもスキャンできない場合は」133

チェック 1　スキャナの電源をチェック

!注意

急な電源プラグの抜き差しは、スキャナの故障の原因になります。電源を入れ直すときは、電源ボタンを押して電源をオフにしてから 10 秒以上経過した後、電源ボタンを押して電源をオンにしてください。

チェック

スキャナの電源は入っていますか？

スキャナの電源が入っているかをご確認ください。動作確認ランプが緑色に点灯していれば、電源は入っています。

チェック

電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかをご確認ください。

チェック

コンセントに電源はきていますか？

ほかの電化製品の電源プラグをコンセントに差し込んで、電源が入るかをご確認ください。ほかの電化製品の電源が入る場合は、スキャナの故障が考えられます。

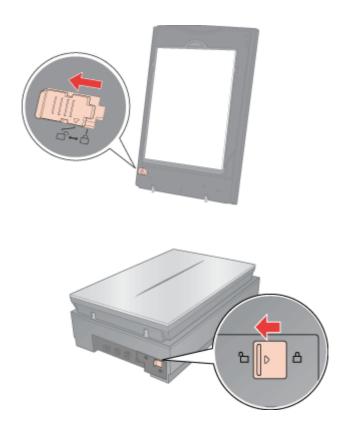
以上を確認しても、トラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。

→「チェック 2　スキャナをチェック」130

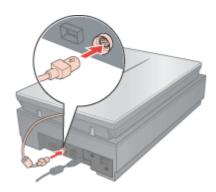
チェック 2　スキャナをチェック

チェック

輸送用ロックが解除されていますか？

本体背面にある輸送用ロックの△が の位置に、原稿カバーの裏側にある輸送用ロックの△が の位置にあるか確認してください。輸送用ロックの位置を変更した場合は、一旦スキャナの電源をオフにし、再び電源をオンにしてください。

チェック

フィルムをスキャンする場合、フィルムスキャンケーブルが正しく接続されていますか？

フィルムスキャンケーブルがスキャナに奥までしっかりと接続されているか確認してください。接続されていない場合は、EPSON Scan を終了し、スキャナの電源をオフにしてから、フィルムスキャンケーブルの矢印を上に向けてフィルムスキャンユニット用コネクタにしっかりと接続してください。

以上を確認しても、トラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。

➜「チェック 3　スキャナとパソコンの接続をチェック」131

チェック 3　スキャナとパソコンの接続をチェック

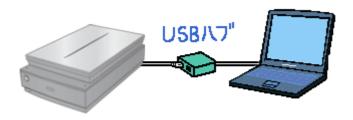
チェック
ケーブルは外れていませんか？

ケーブルがしっかり接続されているかをご確認ください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかもご確認ください。

チェック
USB ケーブルの接続口を変えてみてください。

パソコンに複数の USB 接続口がある場合は、接続口を変えると正しく動作するようになることがあります。

チェック
USB ハブをお使いの場合に、使い方は正しいですか？

USB ハブは仕様上 5 段まで縦列接続できますが、スキャナと接続する場合は、パソコンに直接接続された 1 段目のハブに接続してください。それでもスキャナが動かない場合は、USB ハブを外して、スキャナとパソコンを直結してください。
スキャナとパソコンを直結するときまたは、USB ハブをお使いのときも、本製品に同梱の USB ケーブルをご使用ください。

チェック
USB ハブをお使いの場合に、USB ハブはパソコンに正しく認識されていますか？

パソコンで USB ハブが正しく認識されているかをご確認ください。

以上を確認しても、トラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。
「チェック 4　パソコンをチェック」132

チェック 4　パソコンをチェック

チェック

スキャナドライバ（EPSON Scan）は正常にインストールされていますか？

以下のページをご覧になって、EPSON Scan を起動してみてください。

→「起動方法」54

起動できない場合は、再度インストールを行ってください。

→「EPSON Scan の再インストール」80

チェック

パソコンにスキャナが認識されていますか？（Windows のみ）

コントロールパネルの［スキャナとカメラ］に本製品のアイコンが表示されているかを確認してください。

→「コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）」164

本製品のアイコンが表示されていない場合は、再度 EPSON Scan をインストールしてください。

→「EPSON Scan の再インストール」80

チェック

Mac OS X をお使いの場合、Classic モードが起動していませんか？

Classic モードや Classic 環境が起動していると、画像をスキャンできない場合があります。また、Classic モードで動作している場合、一部の機能が正常に動作しません。Mac OS X v10.2 以降をお使いの場合は Classic モードを起動しない状態でお使いください。

以上を確認しても、トラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。

→「チェック 5　以上を確認してもスキャンできない場合は」133

チェック 5　以上を確認してもスキャンできない場合は

チェック

スキャナドライバ「EPSON Scan」を単独で起動している場合は、EPSON Scan を削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみましょう。

EPSON Scan が正常にインストールされていない可能性があります。
一旦、EPSON Scan を削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみてください。

➡「EPSON Scan の再インストール」80

チェック

Adobe Photoshop Elements などの TWAIN 対応アプリケーションから EPSON Scan を起動している場合は、TWAIN 対応アプリケーションを削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみましょう。

TWAIN 対応アプリケーションが正常にインストールされていない可能性があります。
一旦、TWAIN 対応アプリケーションを削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみてください。

スキャン品質が悪い

スキャン品質が悪いときには、以下の項目をご確認ください。

スキャン結果が悪い画像の例

暗い

「画像が暗い」136

ぼやける

「画像がぼやける」137

色合いがおかしい

「画像の色合いがおかしい／画像の色が原稿の色と違う」139

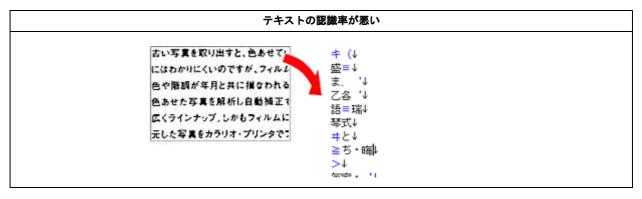
裏写りする

「裏写りする」140

モアレ（網目状の陰影）が出る

「画像にモアレ（網目状の陰影）が出る」141

むら / シミ / 斑点が出る、または円 / 縞模様

「画像にむら／シミ／斑点が出る」142
「フィルムスキャン時、画像の上に円や楕円状の縞模様が出る」143

テキストの認識率が悪い

「テキストデータに変換するときの認識率が悪い」144

画像が暗い

チェック

EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください

明るさとコントラストを調整してみてください。

→「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」112
→「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」115
→「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」120

チェック

EPSON Scan の［環境設定］画面にある［カラー］画面の設定を確認してください

EPSON Scan の［ホームモード］/［プロフェッショナルモード］画面下にある［環境設定］をクリックして、［カラー］タブをクリックし、以下の手順で確認してください。

1. ［ドライバによる色補正］の［常に自動露出を実行］がチェックされていることを確認してください。
チェックが外れていると、自動露出の効果がかからず、露出（明暗）が不適切な画像になる場合があります。
2. ［推奨値］をクリックしてください。EPSON Scan の自動露出が正しく機能するようになります。
3. 印刷する場合は、［ドライバによる色補正］の［ディスプレイガンマ］を設定してください。
設定は、ご使用のプリンタドライバの設定と一致させてください。
印刷しない場合は、［1.8］に設定してください。
なお、ディスプレイガンマの数値を上げると、自動露出調整後の画像は明るくなります。

チェック

ディスプレイの表示設定を確認してください

ディスプレイ表示には、ディスプレイやディスプレイアダプタによってクセがあるため、正しく調整されていなければ、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。ディスプレイの表示設定を確認してください。

→「ディスプレイの設定」177

画像がぼやける

チェック

解像度が適切に設定されていますか？

EPSON Scan で適切な解像度を設定してスキャンしてください。

→「解像度について」167

チェック

EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください

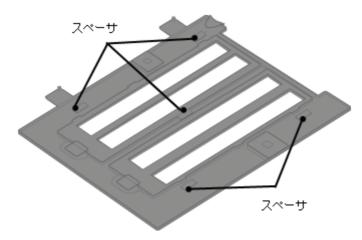
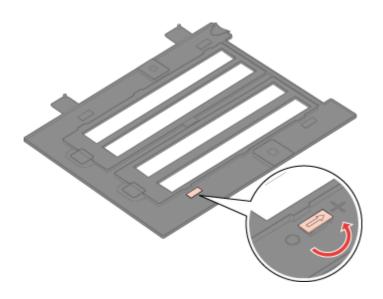
- EPSON Scan のプロフェッショナルモードで画像をプレビューした後、スキャン範囲を指定してから［自動露出］をクリックしてみてください。
- ［アンシャープマスクフィルタ］機能を使用してみてください。
  →「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」94

  なお、［アンシャープマスクフィルタ］機能を使用すると、モアレ（網目状の陰影）が生じる場合があります。モアレが生じる場合は、［モアレ除去フィルタ］機能を使用してみてください。
  →「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）」81

チェック

フィルムホルダの高さを調整してみてください

解像度の設定や［アンシャープマスクフィルタ］機能を調整しても、画像がぼやける場合は、フィルムホルダの高さを調整すると改善する場合があります。

- スペーサを取るとフィルム位置が下がり、原稿台のガラス面に近づきます。

- スペーサの矢印を＋に向けて付け直すとフィルムの位置が上がり、原稿台のガラス面から遠くなります。

画像の色合いがおかしい／画像の色が原稿の色と違う

チェック
EPSON Scan の［イメージタイプ］を正しく設定していますか？（全自動モードを除く）

スキャンする原稿の種類や画像の用途に合わせて、［イメージタイプ］を正しく設定してください。

チェック
EPSON Scan の画質調整を使っていませんか？また使っている場合は適切に設定していますか？

明るさ調整など、EPSON Scan の画像調整機能を使うと、原稿と色合いが異なる場合があります。

チェック
ディスプレイの表示設定を確認してください

ディスプレイ表示には、ディスプレイやディスプレイアダプタによってクセがあるため、正しく調整されていなければ、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。ディスプレイの表示設定を確認してください。
→「ディスプレイの設定」177

チェック
アプリケーションソフトと EPSON Scan のカラー設定は一致していますか？

以下のページをご覧になり、「作業用カラースペース（Adobe Photoshop Elements の設定）」または「スキャン画像のカラースペース（EPSON Scan の設定）」を確認してください。
→「スキャナでの設定（スキャン時）」181

チェック
原稿（印刷物）とディスプレイの色は一致しません

印刷物の色とディスプレイ表示の色は、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。
詳しくは以下のページをご覧ください。
→「色について」175

自分が最も気になる部分（肌色など）が合うように、EPSON Scan またはフォトレタッチソフトで調整してみてください。

裏写りする

チェック

裏が透けて見えるほど薄い原稿をセットしていませんか？

原稿の紙が薄いときは、裏面や重ねてある紙の画像が裏写りしてスキャンされることがあります。その場合は、黒い紙や下敷きを原稿の裏側に重ねてスキャンすると、改善できる場合があります。

チェック

スキャン時の設定は原稿に合っていますか？

原稿に合った設定でスキャンしてください。
正しく設定することによって、ハイライト（画像の最も明るい部分）が真っ白になるように調整されるため、裏写りを防止できます。また、背景地の黄色味などの色かぶりを除去できます。
→「雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう」21

画像にモアレ（網目状の陰影）が出る

印刷物などは、スクリーン処理がされているため、モアレ（網目状の陰影）が発生しやすくなります。モアレを完全になくすことはできませんが、次のいずれかの方法で少なくすることができます。

チェック

EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください

- ［モアレ除去フィルタ］機能を使用してみてください。
  →「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）」81

- ［アンシャープマスクフィルタ］機能を使用している場合は、無効にしてみてください。
  →「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」94

チェック

原稿の向きを変えて原稿台にセットし、スキャンしてみてください

スキャンしたい向きと異なる向きになってしまったら、スキャン後にお使いのアプリケーションソフトで画像を回転させ、正しい向きに直してください。

チェック

EPSON Scan の［プロフェッショナルモード］で［解像度］の設定を少し変更してスキャンしてみてください

画像スキャンにおけるモアレ：
スクリーン処理された印刷物の画像は、規則的な配列のドット（点）の集まりで構成されています。
こういった印刷物などをスキャンしたときに、デジタル化で発生したドットのパターンが印刷物を構成するドットの位置に重なることによって、新たなドットのパターンが生じることがあります。これがスキャンで発生するモアレです。

画像にむら／シミ／斑点が出る

チェック

原稿台が汚れていませんか？

ガラス面のお手入れ方法ついては、『基本操作ガイド』（冊子）をご覧ください。

→『基本操作ガイド』

チェック

スキャンするときに、原稿を強く押さえ付けませんでしたか？

スキャンするときに原稿カバーや原稿を強く押さえ付けると、原稿台のガラス面に原稿が貼り付いて、ムラや斑点が出ることがあります。
原稿を強く押さえ過ぎないようにしてください。
写真の紙質や表面の加工状態によっても、ムラや斑点が出ることがあります。その場合は、原稿のセット位置をずらすなどしてからスキャンしてみてください。

フィルムスキャン時、画像の上に円や楕円状の縞模様が出る

フィルムが反っていたり、原稿台に密着していませんか？

フィルムが反っていたり、原稿台への置き方によっては、フィルムの一部が原稿台と密着して、ニュートンリング（円または楕円状の縞模様）が発生することがあります。この場合は、ベース面（像が正しく見える面 / コマ番号が正しく見える面）を上にセットしてから EPSON Scan（全自動モード以外のモードをお使いください）でスキャンしてください。
スキャンしたい向きと異なる向きになってしまったら、スキャン後にお使いのアプリケーションソフトで画像を回転させ、正しい向きに直してください。

参考

ニュートンリング（円または楕円状の縞模様）について：
フィルムのスキャンで発生するニュートンリングは、フィルムのベース面が原稿台ガラスに接触した付近でそのフィルムと原稿台ガラスとの間にごくわずかな隙間がある場合に、原稿台ガラス表面とさらにフィルム表面で反射した光が干渉しあい、縞模様となって現れます。
ニュートンリングは空気の層を挟んだ面が両方とも平滑な表面の場合に発生します。
フィルムを表裏反対（膜面をスキャナのガラス側）に向けてセットしてスキャンすると、ガラスとフィルム面の間に画像を構成する色素などの凹凸が入るため、ニュートンリングが発生しにくくなる場合があります。

テキストデータに変換するときの認識率が悪い

原稿が斜めにセットされていませんか？

原稿が斜めにセットされていると、認識率は低下するため、原稿はまっすぐセットしてください。原稿カバーは、セットした原稿がずれないよう、ゆっくり閉じてください。

原稿の品質に問題がありませんか？

文字原稿の認識率は、原稿の状態に左右されます。認識できる原稿については、読ん de!! ココ パーソナルの『ユーザーズマニュアル』をご覧ください。

→「ソフトウェア情報」188

上記のほかに、OCR ソフト側で認識率を向上させることができる場合があります。
詳しくは、OCR ソフトの取扱説明書をご覧ください。

EPSON Scan のしきい値を調整してみてください

［しきい値］機能を調整してみてください。

→「雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう」21

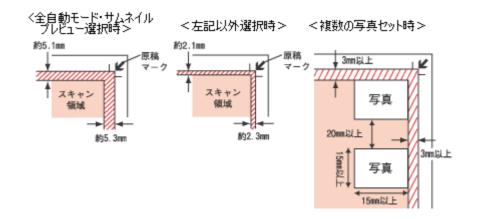
スキャン範囲がおかしい

画像が切れたり、隣の画像の一部が一緒にスキャンされたりするなど、正常にスキャンできないときには、以下の項目をご確認ください。

チェック
原稿がセットされていますか？

スキャナに原稿がセットされているか確認してください。

チェック
原稿が正しくセットされていますか？

原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。また、複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を 20mm 以上開け、スキャン領域の端面から 3mm 以上離してセットしてください。

チェック
原稿台のガラス面にゴミがありませんか？

原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがあると、正常にスキャンできない場合があります。原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがある場合は取り除いてください。

チェック
写真などの反射原稿をスキャンするときに、保護マットが付いていますか？
また、フィルムをスキャンするときに、保護マットを外していますか？

写真などの反射原稿をスキャンするときには、スキャナの原稿カバーに保護マットを取り付ける必要があります。また、フィルムをスキャンするときには、保護マットを取り外す必要があります。

フィルムのスキャン終了後は、保護マットを取り付けましょう。
保護マットの取り付け方法ついては、『基本操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
➡『基本操作ガイド』

全自動モードでスキャンするとき

チェック
全自動モードに対応した原稿をセットしていますか？

対応している原稿は以下の通りです。
対応していない原稿をスキャンすると、正常にスキャンできない場合があります。

- カラーおよびモノクロの写真
- 新聞、雑誌、書類、イラスト、線画など
- カラーの 35mm フルサイズストリップのフィルム（ネガ、ポジ）
- カラーの 35mm フルサイズマウントフィルム

なお、上記の原稿をセットしても、思い通りの結果でスキャンできない場合があります。その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［通常表示］を選択してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
→「プレビュー表示について」65

チェック
極端に暗い（または明るい）原稿をセットしていませんか？

以下のような原稿をセットしていると、正常にスキャンできない場合があります。

- 極端に暗い（または明るい）画像
- ポジフィルムで単色に近い画像
- 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像

その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［通常表示］を選択してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
→「プレビュー表示について」65

サムネイルプレビューでスキャンするとき

チェック

サムネイルプレビューに対応した原稿をセットしていますか？

対応している原稿は以下の通りです。
対応していない原稿をスキャンしても、正常にスキャンできません。

- カラーおよびモノクロの写真
- 白黒またはカラーの 35mm フルサイズストリップのフィルム（ネガ、ポジ）
- 白黒またはカラーの 35mm フルサイズマウントフィルム
- ブローニフィルム（EPSON Scan の［環境設定］画面でフィルムのサイズを選択する必要があります）
- 4 × 5 インチのフィルム

なお、上記の原稿をセットしても、思い通りの結果でスキャンできない場合があります。その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［通常表示］を選択してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
→「プレビュー表示について」65

チェック

極端に暗い（または明るい）原稿をセットしていませんか？

以下のような原稿をセットしていると、正常にスキャンできない場合があります。

- 極端に暗い（または明るい）画像
- ポジフィルムで単色に近い画像
- 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像

その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［通常表示］を選択してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
→「プレビュー表示について」65

チェック

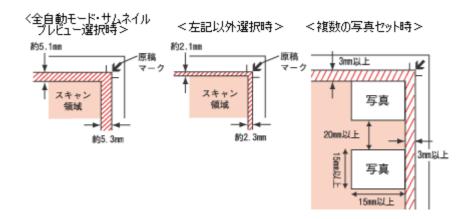
スキャン領域のサイズを調整してみてください（全自動モードを除く）

EPSON Scan の［環境設定］画面にある［プレビュー］画面で、［サムネイル取込領域］のスライダを調整して、サムネイルプレビューのスキャン領域の大きさを調整してください。

写真を複数枚同時にスキャンするとき

チェック

正しい位置に原稿をセットしていますか？

原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。また、複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を 20mm 以上開け、スキャン領域の端面から 3mm 以上離してセットしてください。

フィルムをスキャンするとき

チェック

保護マットを外していますか？

フィルムをスキャンするときには、保護マットを取り外す必要があります。
保護マットの取り外し方法ついては、『基本操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
→『基本操作ガイド』

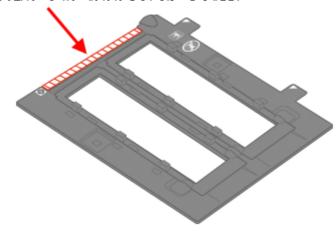
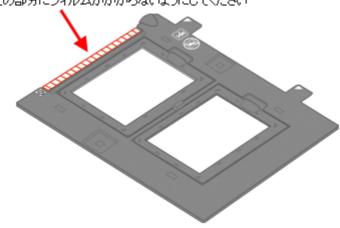
チェック

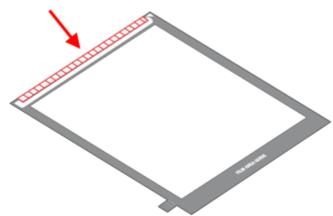
フィルムホルダの切り抜き部分に、フィルムがかかっていませんか？

同梱のフィルムホルダには、光量を補正するための切り抜き部分があります。この部分にフィルムがかからないように、正しくセットしてください。

• 35mm ストリップフィルムホルダ

• 35mm マウントフィルムホルダ

• ブローニフィルムホルダ

• 4 × 5 インチフィルムホルダ

• 8 × 10 インチフィルム（および他の不定形フィルム）エリアガイド

チェック

35mm フィルムホルダの裏側にある、白い小さな四角形のシートが汚れたり、キズがついていませんか？

35mm フィルムホルダの裏側にある、白い小さな四角形のシートが汚れたり、キズがついていると、全自動モードで、フィルムのスキャンが正しくできなくなるおそれがあります。

チェック

フィルムホルダにある穴がふさがれていませんか？

フィルムホルダにある穴がふさがれていると、スキャナがフィルムの種類を認識できなくなるおそれがあります。

チェック

標準コマとパノラマが混在していませんか？

セットしたフィルムに、標準コマとパノラマが混在していると、パノラマが正常にスキャンされません。パノラマを含むフィルムをスキャンする場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードの通常プレビューでスキャンし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。

→「プレビュー表示について」65

チェック

ブローニフィルムをスキャンする場合、EPSON Scan の［環境設定］画面で［フィルムサイズ］を設定していますか？

ブローニフィルムをスキャンする場合は、プレビューする前に、EPSON Scan の［環境設定］画面でフィルムのサイズを選択する必要があります。正しいサイズが選択されていないと、プレビューできません。

チェック

同梱のフィルムホルダをセットしていますか？

必ず、本製品に同梱されているフィルムホルダを使用してください。
また、フィルムエリアガイドを使用してスキャンする場合、フィルムをガラス面に直接置くため、フィルムの種類・状態によっては最適な画像でスキャンされない場合があります。

DIGITAL ICE Technology を使用するとき

DIGITAL ICE Technology 用センサー受光部が汚れている、または原稿などで覆われていませんか？

DIGITAL ICE Technology 用センサー受光部を、汚したり、大きなゴミや紙片などで覆ってしまうと、DIGITAL ICE Technology が正しく機能しません。乾いた柔らかい布で汚れを拭き取る、または紙片などでセンサー受光部を覆わないようにしてください。

スキャナ前面のボタン使用時のトラブル

スキャナ前面のボタンを押したときのトラブルについては、以下のページをご確認ください。

このページのもくじ

ボタンを押しても、パソコンの画面に何も表示されない

チェック

EPSON Scan がインストールされていますか？

スキャナ前面のボタンを押すと、EPSON Scan が起動して、画像のスキャンなどを行います。
EPSON Scan は、スキャナ前面のボタンからスキャンする際に必要なソフトウェアです。必ず、EPSON Scan をインストールしておいてください。
「EPSON Scan の再インストール」80

チェック

EPSON Creativity Suite がインストールされていますか？

スキャナ前面のボタンを押すと、画像のスキャンなどを行い、EPSON Creativity Suite が起動します。
EPSON Creativity Suite は、スキャナ前面のボタンを使用する際に必要なソフトウェアです。必ず、EPSON Creativity Suite をインストールしておいてください。
「ソフトウェア情報」188

チェック

コントロールパネルの［スキャナとカメラ］の［プロパティ］にある［イベント］画面は正しく設定されていますか？

- ［デバイスのイベントを実行しない］がチェックされている場合は、チェックを外してください。チェックされていると、スキャナ前面のボタンを押しても動作しません。
  「コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）」164
- ［EPSON Scan］または［EPSON Creativity Suite］がチェックされていない場合は、チェックしてください。
  「コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）」164

チェック

EPSON Scan または EPSON Creativity Suite をインストールしたユーザーがログインしていますか？（Mac OS X のみ）

インストールを行った方以外のユーザーがログインしている場合は、［アプリケーション］フォルダにある EPSON Scanner Monitor を実行してください。一度 EPSON Scanner Monitor を実行すれば、スキャナ前面のボタンからスキャンできるようになります。

チェック

Classic モードは起動していませんか？（Mac OS X のみ）

Classic モードが起動しているとスキャナ前面のボタンが反応しなくなります。Classic モードを終了させてください。

ボタンを押すと、EPSON Scan または EPSON Creativity Suite 以外のソフトウェアが起動してしまう

チェック

コントロールパネルの［スキャナとカメラ］の［プロパティ］にある［イベント］画面は正しく設定されていますか？

［EPSON Scan］または［EPSON Creativity Suite］がチェックされていない場合は、チェックしてください。

「コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）」164

チェック

EPSON File Manager で、スキャナ前面のボタンで起動するアプリケーションソフトは正しく設定されていますか？

「スキャナビボタンを使ってスキャン」158

その他のトラブル

このページのもくじ

スキャンに時間がかかる

チェック

画像を高解像度でスキャンしていませんか？

画像を高解像度でスキャンする設定にしていると、スキャンに時間がかかります。解像度を下げて、画像をスキャンしてください。
適切な解像度がわからないときは、EPSON Scan の全自動モードでスキャンしてください。
「解像度を上げるときれいになる？」172

チェック

フィルムをスキャンしていませんか？

フィルムのスキャンでは複雑な画像変換処理が必要なため、写真などの原稿よりも時間がかかります。

チェック

DIGITAL ICE Technology を使用してスキャンしていませんか？

DIGITAL ICE Technology を使用してスキャンすると、通常のスキャンより時間がかかります。DIGITAL ICE Lite Technology を使用すると、DIGITAL ICE Technology よりスキャン時間がかかりません。ただし、補正機能はやや低くなります。
「画像のホコリやキズを取り除く（DIGITAL ICE Technology）」88

チェック

USB 1.1 を使用してスキャンしていませんか？

お使いの環境が USB2.0 対応になっているかを確認してください。
ケーブルについては、『基本操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
『基本操作ガイド』

USB 2.0 に対応している場合、USB 2.0 を使用すると、USB 1.1 と比べて高速に画像をスキャンできます。
USB 2.0 非対応の機器をお使いの場合には、USB 1.1 として動作します（USB 2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。
ただし、USB 2.0 を使用しても原稿の種類と解像度によっては、スキャンに時間がかかる場合があります。または USB 1.1 と比べてもあまり高速な結果が得られない場合があります。

画像が画面に大きく表示される

チェック

画像を高解像度でスキャンしていませんか？

通常ディスプレイの解像度は 70 ～ 90dpi くらいしかありません。しかし、アプリケーションソフトによっては、スキャンした画像データの各画素（画像を構成している細かな点の１つ１つ）を画面の解像度に対応させて表示するものがあります。その場合、高解像度の画像データは大きく表示されますので、アプリケーションソフト上で縮小してご確認いただければ、問題ありません。印刷すると原稿と同じ大きさになります。

プレビュー画像の色がおかしい

チェック

［環境設定］画面の［高速プレビュー］をチェックしていませんか？

［環境設定］画面の［プレビュー］タブで［高速プレビュー］の チェックを外すと、プレビュー画像が高品位になります。

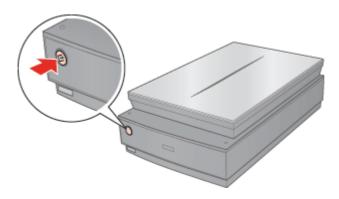
付録とマメ知識

スキャナビボタンを使ってスキャン

スキャナの前面にある【スキャナビ】ボタンを押すと、自動で EPSON Scan を起動します。

ここでの操作は Windows 98（Windows 98 SE を除く）をご使用の場合は使用できません。

1. **スキャナ前面の【スキャナビ】ボタンを押します。**

EPSON Scan が自動的に起動します。

2. **［スキャン］をクリックして、画像をスキャンします。**

初めて起動した場合は、全自動モードが起動します。全自動モードでスキャンする方法については、『基本操作ガイド』（冊子）をご覧ください。

『基本操作ガイド』

3. **1 必要に応じて［保存先］/［ファイル名］/［保存形式］を設定して、2［OK］をクリックします。**

［OK］をクリックすると、スキャンが始まります。

4. **以下の画面が表示され、スキャンが始まり、指定した保存先に保存されます。**

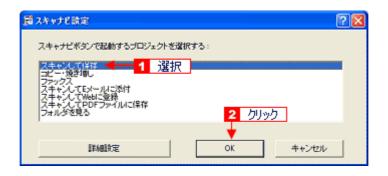
保存が終了すると、EPSON File Manager が起動します。

5. **保存されたファイルを確認します。**

掲載画面の一部は、お使いの OS により異なる場合があります。
また、この後の画面は、Windows XP を例にしています。

以上で、【スキャナビ】ボタンの使い方の説明は終了です。

【スキャナビ】ボタンで起動するアプリケーションソフトを変更したい場合は：
ボタンを押したときに起動するアプリケーションソフトを変更することができます。使用方法について詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックして、EPSON File Manager を起動します。EPSON FileManager が起動したら、画面左上の［スキャナビ設定 ］をクリックし、表示された画面で【スキャナビ】ボタンに割り当てる機能を選択して、［OK］をクリックします。

フィルムホルダの高さ調整（スペーサの使い方）

本スキャナは初期状態で最適な画像がスキャンできるように調整されていますが、フィルムホルダのスペーサを使用すると、原稿台ガラス面とフィルムとの距離を調整できます。

フィルムホルダの高さ	スペーサの向き	原稿台ガラス面とフィルムとの距離
低くする場合	スペーサを取り外す	2.5mm
初期値	スペーサを［○］←［＋］の向きに取り付ける	3.0mm
高くする場合	スペーサを［○］→［＋］の向きに取り付ける	3.5mm

!注意

スペーサは細かな部品のため、小さなお子様が飲み込まないようにご注意ください。

- すべてのスペーサの向きを揃えてお使いください。向きが揃っていないと正しい高さ調整ができません。各フィルムホルダに装着されているスペーサはすべて同じものです。各フィルムホルダのスペーサの数は以下の通りです。

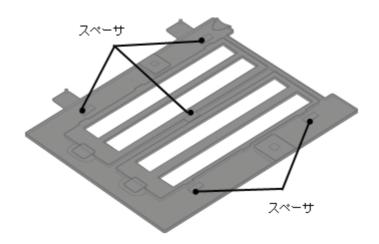
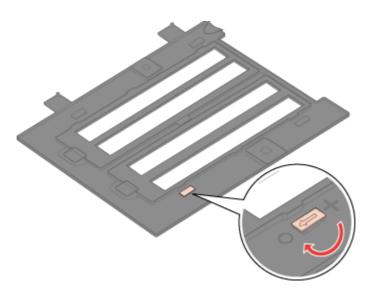
フィルムホルダの種類	スペーサの数
ブローニフィルムホルダ	9 個
• 35mm ストリップフィルムホルダ • 35mm マウントフィルムホルダ • 4 × 5 インチフィルムホルダ	5 個

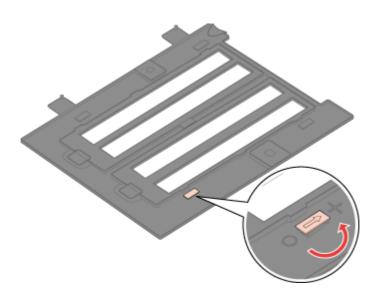
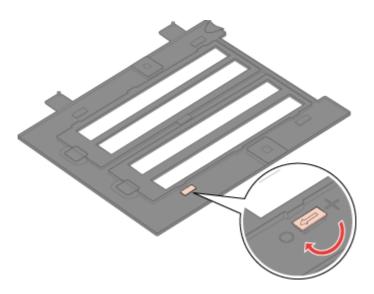
- スペーサは失くさないようにしてください。もしも失くしてしまったときは、同梱の予備のスペーサをお使いください。予備のスペーサはすべてのフィルムホルダで使用できます。

次にフィルムホルダの高さ調整の方法を説明します。

「フィルムホルダを低くする方法」161
「フィルムホルダを高くする方法」162

フィルムホルダを低くする方法

すべてのスペーサ（9 個または 5 個）を取り外します。
原稿台ガラス面とフィルムとの距離が 2.5mm になり、フィルムが原稿台のガラス面に近づきます。

初期値の高さ（原稿台ガラス面とフィルムとの距離が 3.0mm）にする場合は、すべてのスペーサ（9 個または 5 個）の矢印を「○」に向けて付け直してください。スペーサの裏にある突起物の高さ分（0.5mm）高くなります。

フィルムホルダを高くする方法

すべてのスペーサ（9 個または 5 個）の矢印を「＋」に向けて付け直します。
原稿台ガラス面とフィルムとの距離が 3.5mm になり、原稿台のガラス面から遠くなります。これは、スペーサの裏にある突起物のある向きが変わり、突起物の高さ分（0.5mm）高くなるためです。

- すべてのスペーサ（9 個または 5 個）の矢印の向きが同じになるように付け直してください。向きが揃っていないと正しい高さ調整ができません。
- 初期値の高さ（原稿台ガラス面とフィルムとの距離が 3.0mm）にする場合は、すべてのスペーサの矢印を「○」に向けて付け直してください。スペーサの裏にある突起物のある向きが変わり、突起物の高さ分（0.5mm）低くなります。

以上で、フィルムホルダの高さ調整（スペーサの使い方）の説明は終了です。

コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）

以下の説明は、Windows をご利用の場合にのみ、関係する説明です。

ここでは、Windows のコントロールパネルに登録される［スキャナとカメラ］の設定について説明します。
［スキャナとカメラ］設定では、接続状態やイベントの設定を行うことができます。

1. **スキャナの電源をオンにします。**

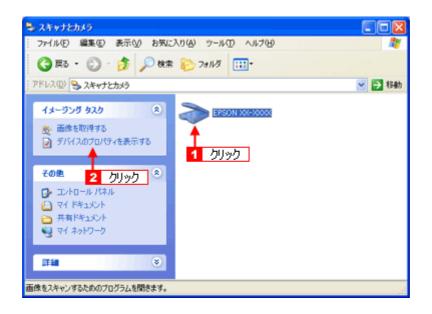
2. **［スキャナとカメラ］フォルダを開きます。**

Windows XP の場合

1［スタート］2［コントロールパネル］の順にクリックして、3［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、4［スキャナとカメラ］をクリックします。

Windows 98/Me/2000 の場合

1［スタート］をクリックし、2［設定］にカーソルを合わせて、3［コントロールパネル］をクリックして、4［スキャナとカメラ］をダブルクリックします。

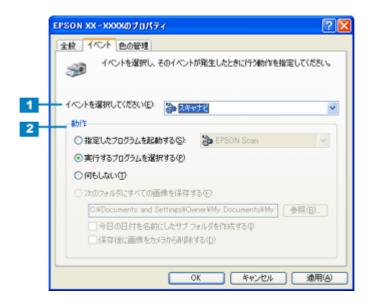
3. 1［お使いのスキャナ］のアイコンをクリックして 2［デバイスのプロパティを表示する］、または［お使いのスキャナ］のアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。

参考

［お使いのスキャナ］アイコンが表示されない場合は：
スキャナとパソコンがケーブルで接続されて、スキャナの電源がオンになっていないと、アイコンは表示されません。ケーブルの接続を確認し、スキャナの電源をオンにしてください。

お使いのスキャナの［プロパティ］画面が表示されます。

［全般］画面

1	スキャナの状態	接続状態が表示されます。	
		準備完了	正しく接続されていて、スキャンが可能です。
		使用不可またはオフライン	接続に問題があるため、スキャンが行えません。 この場合は、以下のページをご覧になって対処してください。 「スキャンできない」127
2	ポート	スキャナが接続されているポートが表示されます。	
3	［スキャナのテスト］/［デバイスのテスト］	接続状態のテストを行うことができます。	

［イベント］画面

1	イベントを選択してください / スキャナイベント	設定を行う対象のボタンを選択します。
2	動作 / 次のアプリケーションに送る / 指定したプログラムを起動する	選択したボタンを押したときの動作を設定します。
	デバイスのイベントを実行しない（Windows XP を除く）	チェックすると、【スキャナビ】ボタンが無効になります。

スキャナとカメラのプロパティ画面の［色の管理］画面は使用しません。

解像度について

よりきれいに画像を印刷するためには、プリンタの性能に適した解像度の画像データを用意する必要があります。ここでは、画像データと印刷解像度について説明します。

このページのもくじ

解像度とは

スキャンされた画像や印刷画像を拡大して見ると、点の集まりであることがわかります。この点をドットと呼び、ドットの密度を表すのが解像度です。

この点が多ければ多い（解像度が高い）ほど、きめ細かい表現が可能になります。この解像度を示す単位として用いられるのが「dpi」[25.4mm あたりのドット数（Dot per Inch)］という単位で、これは 25.4mm（1 インチ）当りにどれだけの点が含まれているかを表しています。

100dpiの画像データ

240dpiの画像データ

画像データの解像度と印刷解像度の関係

印刷の設定をいくら高記録解像度に設定して印刷しても、スキャンした画像データの解像度が低ければ思うような印刷結果は得られません。印刷解像度（印刷モード）に応じた画像データが必要です。

基本的には、画像データの解像度を上げれば印刷画質も必然的に向上しますが、解像度を上げすぎても、印刷速度が遅くなるだけで大きな画質向上効果は望めません。

「解像度を上げるときれいになる？」172

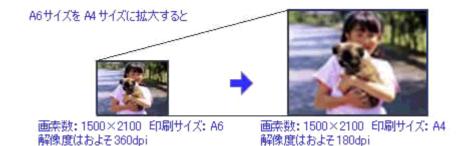
プリンタ出力解像度に適した画像のデータを作成してください。
下表は、EPSON インクジェットプリンタでカラー印刷をするときに、理想的な印刷結果が得られる解像度の範囲です。

印刷モード（品質）	画像データの解像度の目安（100dpi 200dpi 300dpi 400dpi）
ファイン印刷	●●●●●●●●
スーパーファイン印刷	●●●●●●●●
フォト印刷	●●●●●●●●
スーパーフォト印刷	●●●●●●●●

• 印刷解像度の整数分の一倍（例えばプリンタの 1440dpi の 6 分の 1 である 240dpi など）を指定すると、ジャギー（線のギザギザ）が目立たなくなります。

• モノクロ印刷を行う場合は、印刷解像度と同じ解像度の画像データをご用意ください。

印刷サイズと解像度の関係

用意した画像データをそのままのサイズで印刷すれば十分な画質を期待できます。
しかし、拡大印刷すると、画像を構成する点（ドット）が大きくなることで解像度が低下し画質は粗くなります。
また、逆に縮小印刷すると、解像度は上がりますが、必要以上に印刷時間がかかるだけで見た目には画質の向上を認識できません。

下表をご確認いただき、印刷サイズに適した画像サイズのデータをご用意ください。

雑誌や写真などの原稿の場合

スキャン解像度＊（dpi）（EPSON Scan で出力サイズを等倍に設定した場合）	原稿サイズ	スキャンで生成されるデータの画素数（ピクセル）（24bit カラーの場合）		スキャンで生成されるデータの容量（MB）	印刷サイズごとの画像品質の目安				
		短辺	長辺		L 判	ハガキ	2L 判	A4	A3
300	L 判	1051	1500	4.5	◎	◎	○	×	×
300	ハガキ	1181	1748	5.9	◎	◎	○	×	×
300	A4	2480	3508	24.9	※	※	※	◎	○
600	L 判	2102	3000	18.0	※	※	※	◎	○
600	ハガキ	2362	3496	23.6	※	※	※	◎	○
600	A4	4961	7016	99.6	※	※	※	※	※
1200	L 判	4205	6000	72.2	※	※	※	※	※
1200	ハガキ	4724	6992	94.5	※	※	※	※	※
1200	A4	9921	14031	398.3	※	※	※	※	※

＊お使いの機種によって最高解像度が異なります。

フィルムの場合

スキャン解像度＊（dpi）（EPSON Scan で出力サイズを等倍に設定した場合）	原稿サイズ	スキャンで生成されるデータの画素数（ピクセル）（24bit カラーの場合）		スキャンで生成されるデータの容量（MB）	印刷サイズごとの画像品質の目安				
		短辺	長辺		L 判	ハガキ	2L 判	A4	A3
300	35 mm フィルム	283	425	0.3	×	×	×	×	×
600	35 mm フィルム	567	850	1.4	○	×	×	×	×
1200	35 mm フィルム	1134	1701	5.5	◎	◎	○	×	×
1600	35 mm フィルム	1512	2268	9.8	※	※	◎	○	×
2400	35 mm フィルム	2268	3402	22.1	※	※	※	◎	○
3200	35 mm フィルム	3024	4535	39.2	※	※	※	※	◎
4800	35 mm フィルム	4535	6803	88.3	※	※	※	※	※
6400	35 mm フィルム	6047	9071	156.9	※	※	※	※	※

＊お使いの機種によって最高解像度が異なります。

※オーバースペック：用紙サイズに対して画素数が多すぎます。印刷に時間がかかるだけで、印刷品質の向上は望めません。
◎推奨：用紙サイズに対し理想的な画素数です。高品質な印刷結果を出力できます。
○許容：用紙サイズに対し多少画素数が少なめですが、十分な品質の印刷物を出力できます。
（注：×：出力解像度 150dpi 未満、○：150 ～ 250 dpi、◎：250 ～ 360 dpi、※ : 360dpi 以上で判定してあります）

- ［出力サイズ］を［L 判］などの印刷サイズに設定した場合は、［解像度］を［300］dpi に設定してください。
  EPSON Scan のホームモードで［出力先］を［プリンタ］に設定するか、プロフェッショナルモードで［解像度］を［300］dpi に設定して、印刷サイズに対応する［出力サイズ］を選択すれば、拡大倍率を計算して自動的に最適な解像度でスキャンします。
  たとえば、35 mm フィルム 1 コマを L 判に印刷する場合、約 3.7 倍の拡大率となりますので、実際には、およそ 1100 dpi でスキャンされます。
- 4800、6400dpi では、すべての欄が「※」となっていますが、これはあくまでも原稿の全面をスキャンして、拡大印刷する場合です。
  フィルムの中の小さな範囲を指定してスキャンし、それを A3 サイズに拡大して印刷するような場合は、4800、6400dpi の指定が効果を発揮します。
- 最大スキャン画素幅の制限でスキャンできない場合：
  解像度や、出力サイズを大きな値に設定した場合に、スキャナのハードウェアおよびソフトウェアの制限により、「指定された領域が広すぎます。解像度を下げるか、取り込み領域を小さくしてください。」というメッセージが表示される場合があります。この場合は、メッセージに従って解像度を下げるか、スキャン領域を小さくしてください。
  アプリケーションソフトの最大スキャン画素幅については、お使いのアプリケーションの取扱説明書をご覧ください。また、スキャンする画像の画素幅の目安は、EPSON Scan のプレビュー画面の下側に、画像のサイズ（ピクセル）として表示されます。

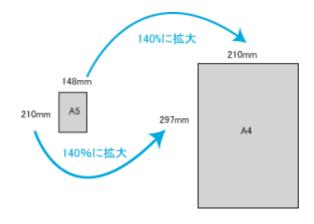
拡大／縮小と解像度の関係

EPSON Scan の［解像度］で設定する解像度は、出力解像度（スキャン後の画像の解像度）を示します。入力解像度（スキャナからスキャンする際の解像度）は、出力解像度の設定、出力サイズの設定、取り込み枠の設定によって自動的に決まります。そのため、拡大／縮小する場合、解像度の数値を拡大／縮小率に合わせて計算・設定する必要はありません。

拡大／縮小する場合に、入力解像度がどのように決まるか、参考として説明します。

このページのもくじ

縦横比が同じ原稿の拡大／縮小率

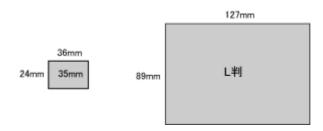
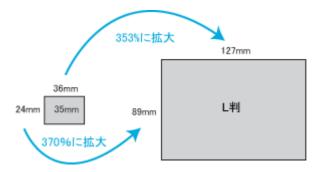
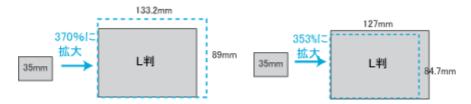
A5 サイズの原稿を、A4 サイズで拡大してスキャンする場合を例に説明します。
A5 サイズを A4 サイズに拡大するには、縦横それぞれを 140% に拡大します。

従って、入力解像度は

例えば、A5 サイズの原稿を
出力サイズ：A4
解像度：300dpi
の設定でスキャンした場合

300dpi × 140%＝ 420dpi

となります。

縦横比が違う原稿の拡大／縮小率

縦横比が同じ原稿は、縦横を同じ比率で拡大／縮小すればよいのですが、35mm フィルムを L 判に拡大する場合、縦横比が異なります。このような場合、拡大／縮小率はどのようになるのでしょうか？
35mm フィルムと L 判はそれぞれ下図のサイズです。

35mm フィルムを L 判の大きさに拡大するには、縦を約 370%、横を 353% に拡大することになります。

この場合、35mm フィルムの縦の長さがちょうど収まる約 370% に拡大すると、横がはみ出してしまいます。横の長さがちょうど収まる約 353% に拡大すると、縦が少し小さめになりますが、L 判のサイズに収まります。

従って、［出力サイズ］で 35mm フィルムを L 判で出力するには、縦横の両方が収まる、353% に拡大されます。
入力解像度は

例えば、35mm フィルムを
出力サイズ：L 判
解像度：300dpi
の設定でスキャンした場合

300dpi × 353%＝ 1059dpi

となります。

- 入力解像度と出力解像度を一致させたい場合は、出力サイズを等倍に設定してください。

- プロフェッショナルモードを選択している場合、ここの説明は［出力サイズ］のトリミングを［あり］に設定している場合（初期設定）の例です。

解像度を上げるときれいになる？

解像度を上げると、画素が増え、画像がよりきめ細かになります。しかし、解像度を上げれば上げるほどきれいになるというものではありません。
下表をご覧になり、用途に合った解像度を設定してください。

用途	目安となる解像度	説明
E メール送信	96 ～ 150dpi	目安となる解像度以上に上げると、E メールの送受信に時間がかかり、メールを受信する相手に負荷がかかります。なるべくデータが小さくなるように解像度を設定してください。
OCR（光学文字認識）	400dpi	目安となる解像度以上に上げても、文字の認識率は向上しません。認識率が良くない場合は、しきい値を調整してください。しきい値を調整した方が、よりよい効果が得られます。 →「雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう」21
EPSON インクジェットプリンタでのファイン印刷	150dpi（カラー、グレー画像の場合） 360dpi（白黒の線画の場合）	目安となる解像度で十分です。それ以上に上げても印刷品質は向上しません。むしろデータ容量が多くなるため、画像のスキャン／保存／読み込み／印刷などが遅くなります。
EPSON インクジェットプリンタでのスーパーフォト／フォト／スーパーファイン印刷	300dpi（カラー、グレー画像の場合） 720dpi（白黒の線画の場合）	
レーザープリンタでの印刷	200dpi（カラー、グレー画像の場合） 600dpi（白黒の線画の場合）	
ディスプレイ表示	96dpi	通常、パソコンの画面の解像度は 70 ～ 90dpi くらいです。そのため、壁紙またはデスクトップピクチャ用の画像を 150dpi でスキャンしても、画面から画像がはみ出してしまいます。

また、解像度を上げるほど、多くのハードディスク／メモリ容量を必要とします。
以下は、解像度ごとの画像データ容量です。

原稿の種類	原稿サイズ	解像度		
		150dpi	300dpi	600dpi
カラー写真	L 判＊	約 1.1MB	約 4.3MB	約 17.4MB
	A4	約 6.1MB	約 24.5MB	約 98MB
白黒写真	L 判＊	約 0.4MB	約 1.4MB	約 5.8MB
	A4	約 2MB	約 8.2MB	約 32.6MB
文字原稿／線画	A4	—	約 1MB	約 4MB

* 約 9cm × 13cm

- 解像度が 2 倍になると、データ容量は約 4 倍になります。
- スキャンする画像の容量の目安は、EPSON Scan のプレビュー画面の下側に、画像のサイズ（ピクセル）、ファイル容量として表示されます。
- ハードディスクには、最低でもスキャンする画像データ容量の 2 倍以上の空き容量がないと、スキャンすることはできません。

48bit カラーでスキャンするときれいになる？

ここでは、48bit カラーまたは 16bit グレーでスキャンすることのメリットについて、48bit カラーを例に説明します。

［イメージタイプ］で 48bit カラーまたは 16bit グレーを選択できるのは、プロフェッショナルモードのみです。

このページのもくじ

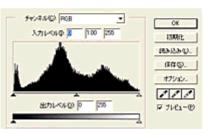
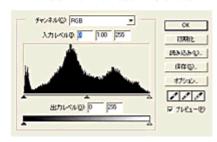
見た目の違いはわからない

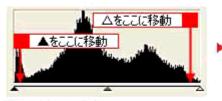
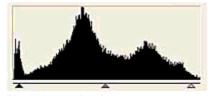
48bit カラーでスキャンしても、24bit カラーでスキャンしても、ディスプレイ上では違いがわかりません。これは、ディスプレイ表示は 24bit までのカラーデータ（1,677 万色）しか対応していないためです。

では何が違うのか

見た目には違いがわからなくても、48bit カラーでスキャンした画像はデータ量が豊富です。そのため、フォトレタッチソフトでレベル補正などを行った後の階調飛び（ヒストグラムの歯抜け）を少なくできます。

下図では、画像／ヒストグラムともに、24bit と 48bit の違いはわかりません。

24bitカラーの元画像とヒストグラム

48bitカラーの元画像とヒストグラム

元画像は白い部分（花の中心にある雪の部分）が白くなっていないため、データの中で本来は白であるべき部分が白くなるように、［ヒストグラム調整］画面で補正してみます。

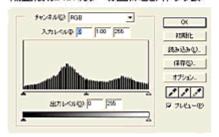
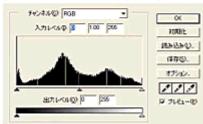
ハイライトポイントを黒い山の右端に、シャドウポイントを黒い山の左端に移動すると、取り込み枠内の最も明るいピクセルが白に近く、最も暗いピクセルが黒に近くなるように、全体の明暗が調整されます。

調整前のヒストグラム

調整後のヒストグラム

下図は補正後の画像とヒストグラムです。

24bit の場合は、元々少ないデータの範囲を広げたため、所々で歯抜けが起きています。見た目はよくなりますが、階調表現力は厳密には低下します。

48bit の場合は、元々のデータ量が多いので、範囲を広げても歯抜けは最小限で済んでいます。階調表現力を損なわずに、見た目がよくなります。

補正後の24bitカラーの画像とヒストグラム 補正後の48bitカラーの画像とヒストグラム

48bit 入力の利用の仕方

出版用途などで画像の品質が重要な場合はもちろん、次のような利用の仕方もあります。

画質調整を使い慣れたフォトレタッチソフトで行う場合に利用

EPSON Scan では、自動露出調整だけを行い、厳密な画質調整をせずに 48bit でスキャンします。その後、使い慣れたフォトレタッチソフトでレタッチし、24bit に変換してください。
高品質の画像を効率よく作成することができます。

元々品質が悪い原稿をスキャンする場合に利用

大幅なレタッチを行うと階調飛びが激しくなり、粗い画像になります。そのため、品質が悪い原稿をスキャンする場合は、48bit でスキャンしておけば、24bit でスキャンした場合に比べ、レタッチ後の階調飛びを抑えることができます。

データ容量について：
一般的なアプリケーションソフトで扱えるデータは 24bit ですので、48bit でスキャンする場合、その画像には 24bit の 2 倍のデータ容量が割り当てられます。
そのため、48bit 画像は 24bit 画像の 2 倍のデータ容量になります。ハードディスクやメモリ容量にご注意ください。

色について

普段、何気なく見ているディスプレイや紙の上で表現される“色”にも、さまざまな要素が含まれています。ここでは、カラー印刷の知識の基礎となる、「色」について説明しています。

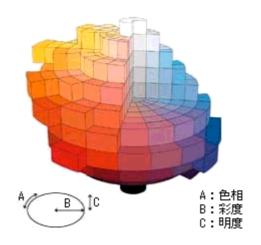
このページのもくじ

色の要素

一般に「色」というと赤や青などの色相（色合い）を指すことが多いのですが、色を表現する要素には、色相のほかに彩度、明度という要素があります。

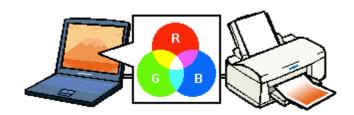
彩度はあざやかさの変化を表す要素で、白みを帯びていない度合をいいます。
例えば赤色の場合、彩度を上げるとより赤くなりますが、彩度を落とすに従って無彩色になっていき、最後はグレーになります。

明度は明るさ、つまり光の強弱を表す要素です。明度を上げればより白っぽく、逆に明度を落とせば暗くなります。

下の図（色立体と呼びます）は円周方向が色相変化を、半径方向が彩度変化を、高さ方向が明度変化を表します。

ディスプレイの発色プロセス<加法混色>

色は光によって表現されますが、ここでは、光がどのように色を表現するかを説明します。
例えば、テレビやディスプレイなどを近くで見ると、赤（R)、緑（G)、青（B）の 3 色の光が見えます。

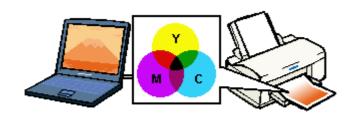
これは「光の三原色」と呼ばれるもので、光はこれら 3 色の組み合わせでさまざまな色を表現します。

この方法は、どの色も光っていない状態（すべてが 0: 黒）を起点に、すべての色が光っている状態（すべてが 100: 白）までを色を加えることで表現するため、加法混色（加色法）と呼ばれます。CRT ディスプレイもこの方法で色を表現しています。

プリンタ出力の発色プロセス<減法混色>

加法混色で色が表現できるのは、そのもの自らが光を発することができる場合です。しかし多くの場合、自ら光を出すことはないため、反射した光で色を表現することになります（正確には、当たった光のうち一部の色を吸収（減色）し、残りの色を反射することで色を表現します）。

例えば「赤いインク」の場合、次のようになります。
一般的に見られる「光」の中には、さまざまな色の成分が含まれています。
この光が赤いインクに当たった場合、ほとんどの色の成分がインクに吸収されてしまいますが、赤い色の成分だけは、吸収されずに反射されます。この反射した赤い光が目に入り、その物体（インク）が赤く見えるのです。

このような方法を減法混色（減色法）と呼び、プリンタのインクや絵の具などはこの減法混色によって色を表現します。このとき、基本色となる色は加法混色の RGB ではなく、混ぜると黒（光を全く反射しない色）になるシアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の 3 色です。この 3 色を一般に「色の三原色」と呼び、「光の三原色」と区別します。

理論的には CMY の 3 色を混ぜると黒になります。しかし一般に印刷では、より黒をくっきりと表現するために黒 （BK）インクを使用し、CMYBK の 4 色で印刷します。

出力装置による発色の違い<ディスプレイとプリンタ出力>

パソコンで作成したグラフィックスデータをプリンタに出力するとき、この加法混色と減法混色を考え合わせる必要があります。なぜなら、CRT ディスプレイで表現される色は加法混色であるのに対して、プリンタで表現される色は減法混色であるからです。

この RGB → CMY 変換はプリンタドライバで行いますが、ディスプレイの調整状態によっても変化するため、完全に一致させることはできません。

このように発色方法の違いにより、ディスプレイ上と実際の印刷出力の色合いにズレが生じます。しかし、以下のページで説明している設定によって、色合いをできるだけ近づけることができます。
→「原画とディスプレイ表示とプリント結果の色合わせ（カラーマネージメント）」177

原画とディスプレイ表示とプリント結果の色合わせ（カラーマネージメント）

スキャンした画像データを印刷または表示する場合、入力装置や出力装置の特性が違うため、絶対的な色領域に対して色とデータの割り当て（座標値）がずれ、同じ画像データを扱っても装置により結果が異なって見えることがあります。この装置間の色のずれを補正する方法として、OS や画像処理用のアプリケーションソフトには、カラーマネージメントシステムが用意されています。
Windows には ICM、Mac OS には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。EPSON Scan でカラーマネージメントを行う場合も、この OS のカラーマネージメントシステムを利用します。ICM/ColorSync では、ICC プロファイル（それぞれの装置の色再現特性を定義したファイル）を使用して、装置間のカラーマッチングを行います。

カラーマネージメントを行う際には、以下に説明する設定を行います。そして、それぞれの装置のドライバ、またはカラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトで、入力プロファイルと出力プロファイルを設定します。

- 入力プロファイル
  入力装置のプロファイルのことで、ソースプロファイルともいいます。
  EPSON Scan には、スキャナの色再現特性を表した 2 種類（反射原稿とカラーフィルム用）の ICC プロファイルが用意されており、［ソース（スキャナ）］として設定します。
- 出力プロファイル
  出力装置のプロファイルのことで、アウトプットプロファイル、ターゲットプロファイル、またはディスティネーションプロファイルともいいます。
  EPSON Scan の［ターゲット］では、現在使用しているディスプレイのプロファイル、sRGB または AdobeRGB などのカラースペースをプロファイルとして設定します。［ターゲット］は EPSON Scan を呼び出しているアプリケーションソフトのカラーマネージメントシステムの設定に合わせる必要があります。

このページのもくじ

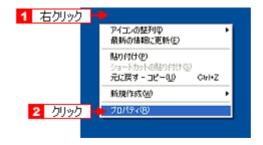
ディスプレイの設定

ディスプレイの表示色の設定

画像をよりきれいに表示するために、ディスプレイの表示色を［16bit］、［24bit］などに設定してください。

- 設定できる値や各項目名は、ディスプレイのドライバなどの性能によって異なります。詳しくは、お買い求めいただいたディスプレイのメーカーへお問い合わせください。
- すべてのアプリケーションソフトを終了させてから設定することをお勧めします。

1. 表示色の設定をする画面を開きます。

デスクトップ上のアイコンのない場所にカーソルを移動させ、1 右クリックして、2［プロパティ］をクリックします。

＊ Mac OS X の場合

1［アップル］メニューをクリックして、2［システム環境設定］をクリックして、3［ディスプレイ］をクリックします。

＊ Mac OS 9 の場合

1［アップル］メニューをクリックして、2［コントロールパネル］をクリックして、3［モニタ］をクリックします。

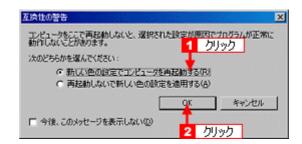
2. **表示色を設定します。**

1［設定］（または［ディスプレイの詳細］）のタブをクリックして、2［画面の色］または［色］（［カラーパレット］）で 16、24、32bit（可能であれば 24 または 32bit）などを選択します。
なお、設定値は、ディスプレイのドライバなどによって異なります。

＊ Mac OS X の場合
［カラー］で［約 32,000 カラー］または［約 1,670 万カラー］を選択します。

＊ Mac OS 9 の場合
カラーの一覧から、［約 32,000］または［約 1,670 万］を選択します。

3. **画面を閉じます。**

Windows をお使いの方は、以下の画面が表示された場合、1［新しい色の設定でコンピュータを再起動する］を選択して、2［OK］をクリックします。

以上で、ディスプレイの表示色の設定は終了です。

ディスプレイの調整

ディスプレイはその機器ごとに表示特性が異なり、赤っぽく表示するディスプレイもあれば、青っぽく表示するディスプレイもあります。このように偏った表示をしている状態では、スキャンした画像を適切な明るさや色合いで表示することはできません。また、印刷結果も予測できません。そこで、ディスプレイの調整が必要になります。

ディスプレイ調整（モニタキャリブレーション）を厳密に行うためには、測定機器などが必要になります。ここでは、簡単な調整方法を紹介します。

1. **室内の照明環境を一定にします。**

   自然光は避けて、一定の照明条件になるようにしてください。フードを装着すると効果的です。

2. **ディスプレイの電源をオンにして、30 分以上放置します。**

   30 分以上放置することによって、ディスプレイの表示が安定します。
   これ以降の手順は、お使いのディスプレイの取扱説明書をご覧になりながら、調整してください。

3. **ディスプレイのカラーバランス（色温度）を調整できる場合は、6500K に調整します。**

4. **ディスプレイのブライトネス調整を行います。**

5. **ディスプレイでコントラスト調整ができる場合は、スキャンした画像の色が原稿または印刷結果に近くなるように調整を行います。**

6. **調整が終了したら、ディスプレイのダイヤルなどが動かないように固定します。**

以上で、ディスプレイの調整は終了です。

上記の調整を行っても、明るさや色合いが合わない部分もあります。最も気になる部分（肌色など）を重点的に調整することをお勧めします。

カラーマネージメントの設定

同じ画像データを扱っても、お使いのディスプレイやプリンタによって、色が異なって見えることがあります。この装置間の色のずれを補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。お使いのディスプレイが ICM または ColorSync に対応している場合は、以下の設定を行ってみてください。

EPSON Scan で［ドライバによる色補正］（［環境設定］をクリックして表示された画面で［カラー］タブをクリック）を選択する場合は、Photoshop Elements 3.0 のカラー設定を［カラーマネジメントなし］に設定し、画像を保存する際は、システムで設定しているディスプレイのプロファイルを埋め込むようにしてください。

1. ディスプレイ用のカラープロファイルをシステムに追加します。

1 デスクトップ上でマウスを右クリックし、［プロパティ］を選びます。
2 ［設定］タブをクリックし、［詳細設定］をクリックします。
3 ［色の管理］タブをクリックし、お使いのディスプレイ用のカラープロファイルを追加します。

＊ Mac OS X の場合

1 ［アップル］メニューをクリックし、［システム環境設定］をクリックして、［ディスプレイ］をクリックします。
2 ［カラー］タブをクリックし、リストからプロファイルを選択します。

＊ Mac OS 9 の場合

1 ［アップル］メニューをクリックし、［コントロールパネル］、［モニタ］の順にクリックします。
2 ［カラー］をクリックし、リストからプロファイルを選択します。

以上で、カラーマネージメントの設定は終了です。

- Adobe ガンマユーティリティなどを使って独自のディスプレイプロファイルを作成している場合は、そのプロファイルを選択することをお勧めします。
- ディスプレイ用のカラープロファイルは、ディスプレイのメーカーから提供されるものです。そのため、お使いのディスプレイ用のカラープロファイルが提供されているかどうか（提供されていない場合、ディスプレイ表示の色を原稿や印刷物に近付けることはできません）、またプロファイル名については、ディスプレイのメーカーにお問い合わせください。

スキャナでの設定（スキャン時）

EPSON Scan の全自動モードでは設定できません。他のモードで設定してください。

- ICC プロファイルをインストールした場合、［環境設定］画面の［カラー］画面で、［ターゲット］として選択できるプロファイル（Adobe RGB、Apple RGB、ColorMatch RGB）が追加されます。また、EPSON Scan ver.2.7 以降のドライバをお使いの場合、Adobe RGB、Apple RGB、ColorMatch RGB 以外のプロファイルをお持ちでも使用できません。
- プロファイルの設定は、ホームモードとプロフェッショナルモードの［環境設定］をクリックし、［カラー］タブをクリックして表示される画面で設定します。各項目についての詳しい説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
→「EPSON Scan の各項目の説明」69

1. EPSON Scan の［環境設定］画面の［カラー］画面で［ICM］（Windows）／［ColorSync］（Macintosh）を選択し、［ソース（スキャナ）］と［ターゲット］を設定します。

［EPSON 標準］を選択すると、原稿種にかかわらず、自動的にお使いの機種に対応した ICC プロファイルを参照する設定になります。市販のデバイスプロファイル作成ユーティリティなどを使用して、スキャナの ICC プロファイルを作成した場合には、そのプロファイルを［ソース（スキャナ）］で選択してください。

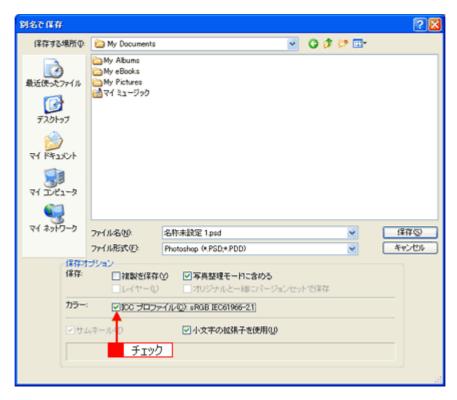
［ターゲット］では、EPSON Scan でスキャンする際の出力先のカラースペースを設定します。お使いのアプリケーションソフトのカラー設定 (作業空間のカラースペースプロファイル) と同じものを選択してください。

Adobe Photoshop Elemets3.0 の場合

Adobe Photoshop Elemets の設定	EPSON Scan の設定
カラーマネージメントなし	モニタ RGB

限定されたカラーマネージメント	sRGB
完全なカラーマネージメント	Adobe RGB

• Adobe Photoshop などのフォトレタッチソフトから EPSON Scan を起動して、[ICM]（Windows）／［ColorSync］（Macintosh）を選択した場合は、［モニタ補正を行ってプレビューを表示］をチェックすることをお勧めします。

• スキャン画像を Adobe Photoshop Elements で保存する場合は、ICC プロファイルを画像に埋め込むことをお勧めします。

2. **必要に応じて、自動露出や画質調整を行います。**

3. **EPSON Scan の［スキャン］をクリックして、画像をスキャンします。**

以上で、スキャナでの設定は終了です。

プリンタでの設定（印刷時）

印刷時に、プリンタドライバで ICM ／ ColorSync を選択（オン）します。詳しくは、プリンタドライバの取扱説明書をご覧ください。
このとき、お使いのアプリケーションソフトのカラーマネージメント機能はオフにしてください。

PRINT Image Matching について

PRINT Image Matching とは？

PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）は、この機能を搭載したスキャナで読み込んだ画像、または、この機能を搭載したデジタルカメラで撮影した写真を、対応プリンタから簡単に・きれいに印刷するためのシステムです。
PRINT Image Matching 対応のスキャナで画像を読み込んで JPEG ファイルまたは TIFF ファイルで保存したり、あるいは PRINT Image Matching 機能対応のデジタルカメラで撮影すると、プリント指示のためのコマンド（命令）が画像データに付加されます。
プリンタは、このコマンドに従って印刷します。これにより、スキャナで読み込んだ画像の場合は「画像にメリハリを付けて」、デジタルカメラで撮影した写真の場合は「撮影時にデジタルカメラが意図した通りの最適な色合い」で、印刷できます。
PRINT Image Matching の機能は、カラーマッチングを目指したものではなく、PRINT Image Matching 対応の EPSON プリンタで鮮やかに印刷するための機能です。

どんな効果があるの？

「デジタルカメラの画像を印刷してみたら、思っていたイメージとちょっと違う」というケースがありませんか？それはデジタルカメラとプリンタのマッチングがうまく取れていないからです。PRINT Image Matching は、このようなケースで効果を発揮します。またスキャナの場合は、PRINT Image Matching の効果を積極的に採用することで、印刷結果が生き生きとしてきます。

効果 1（デジタルカメラ / スキャナ）

「色」や「明るさ」の情報をプリントコマンドにしてプリンタに伝えることにより、印刷時の「色」や「明るさ」が最適になります。色の表現力の豊かさを決める「色空間」、色の明るさを決める「プリントガンマ」という画像の品質を決める項目をプリントコマンドで伝達して印刷します。

ガンマ値の違いによる明るさの比較

γ= 1.5

γ= 1.8

γ= 2.2

効果 2（デジタルカメラ）

撮影時の意図が印刷結果に反映されます。
例えば、マクロ写真なら「狙った通りの色鮮やかでくっきりとした画質」で印刷、ポートレート写真なら「やわらかなトーンで美しい肌色」で印刷など、撮影時にデジタルカメラでプリントコマンドが設定されていれば、デジタルカメラの意図したイメージそのままに印刷できます。

シャープでコントラストの高いプリント

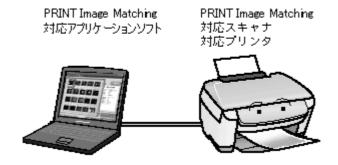
軟調で肌色部分を記憶色に補正したプリント

効果 3（デジタルカメラ）

デジタルカメラの個性をプリンタで表現できます。
PRINT Image Matching 機能搭載デジタルカメラと PRINT Image Matching 対応プリンタを組み合わせれば、デジタルカメラが持っている個性を印刷画像に反映できます。これにより、PRINT Image Matching 機能搭載機種によって、あるいはそのカメラの設定によって、プリント画像の色合いに違いが現れます。

デジタルカメラ / スキャナ以外には利用できないの？
PRINT Image Matching は、スキャナで読み込んだ画像やデジタルカメラで撮影した画像だけでの利用に限りません。アプリケーションソフトなどの対応が広がっていますので、今後も多くの PRINT Image Matching 対応製品から、より効果的な印刷ができるようになります。

どうやって使うの？

PRINT Image Matching 機能を使用するときは、スキャナ、プリンタ、印刷する用紙、アプリケーションソフトが、PRINT Image Matching に対応している必要があります。

対応アプリケーションソフト

EPSON Easy Photo Print（エプソン イージー フォトプリント）などの PRINT Image Matching 対応アプリケーションソフト（PRINT Image Matching 対応の EPSON プリンタに添付されています）

画像のスキャン方法

画像を、PRINT Image Matching 情報を持った形式で保存するには、EPSON Scan の［保存ファイルの設定］画面にある［保存形式］で［PRINT Image Matching II（JPEG）］または［PRINT Image Matching II（TIFF）］を選択してください。［保存ファイルの設定］画面は、EPSON Scan を単独起動して、［スキャン］右横に表示される ▾ をクリックして表示されるメニューで［保存ファイルの設定］を選択すると表示されます。

- PRINT Image Matching 機能を使って印刷するには、PRINT Image Matching に対応したプリンタドライバと EPSON Easy Photo Print などを組み合わせて印刷する必要があります。また、用紙の種類によっても PRINT Image Matching 機能の有効 / 無効が切り替わります。
- 本スキャナは、PRINT Image Matching II に対応しています。PRINT Image Matching、および、PRINT Image Matching のバージョンの情報につきましては、エプソンのホームページをご覧ください。＜ http://www.i-love-epson.co.jp ＞

画像ファイル形式について

本製品では、スキャンした画像を以下のファイル形式で保存します。
お使いのアプリケーションソフトが各形式に対応しているかご確認の上、保存するファイル形式を決めてください。

形式（拡張子）	説 明
JPEG 形式 （＊ .JPG ）	圧縮形式のファイルです。圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化していきます。スキャン後に画像を加工する場合は、TIFF 形式などで保存してください。
TIFF 形式 （＊ .TIF ）	グラフィックソフト、DTP ソフトなど、多くのソフトウェアでデータ交換するために作られたファイル形式です。
Multi-TIFF 形式 （＊ .TIF ）	TIFF 形式ですが、複数ページのデータを 1 つのファイルにまとめて保存できます。 →「山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう」31
BMP 形式 （＊ .BMP ）	多くの Windows 用アプリケーションに対応しているファイル形式です。
PICT 形式（Macintosh のみ） （＊ .PCT ）	Macintosh 標準の画像ファイル形式です。ほとんどの Macintosh 用アプリケーションに対応しています。
PDF 形式 （＊ .PDF ）	Windows と Macintosh で、画面表示／印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。 →「山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう」31 PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat、Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。入手方法や最新情報については、アドビ社のホームページをご覧ください。（http://www.adobe.co.jp/）
PRINT Image Matching II（JPEG） （＊ .JPG ）	PRINT Image Matching II（画像の持つ微妙な色合いの情報を画像データ内に保存して、メリハリのある画像を印刷するための仕組み）による画像補正に対応した、JPEG 形式のファイルです。 PRINT Image Matching 機能については、以下のページをご覧ください。 →「PRINT Image Matching について」183
PRINT Image Matching II（TIFF） （＊ .TIF ）	PRINT Image Matching II（画像の持つ微妙な色合いの情報を画像データ内に保存して、メリハリのある画像を印刷するための仕組み）による画像補正に対応した、TIFF 形式のファイルです。 PRINT Image Matching 機能については、以下のページをご覧ください。 →「PRINT Image Matching について」183

商標／表記について

商標について

- EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- トラブル解決アシスタントはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- DIGITAL ICE は、Kodak の商標です。
- EPSON PRINT Image Matching は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Adobe、Adobe Photoshop、Adobe Photoshop Elements、Acrobat は Adobe Systems Incorporated の各国での商標または登録商標です。
- IBM PC、DOS/V、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
- Apple の名称、Mac、PowerMacintosh、Mac OS、ColorSync および FireWire は Apple Computer,Inc. の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows および Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

表記について

Windows

本スキャナが対応している Windows のバージョンは以下の通りです。

- Microsoft（R）Windows（R）98 Operating System 日本語版
- Microsoft（R）Windows（R）Millennium Edition Operating System 日本語版
- Microsoft（R）Windows（R）2000 Professional Operating System 日本語版
- Microsoft（R）Windows XP（R） Home Edition/Professional Operating System 日本語版

以上の OS の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。

また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は［Windows］、複数の Windows を併記する場合は［Windows 98/Me/2000］のように、Windows の表記を省略することがあります。

Macintosh

本スキャナが対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。

- Mac OS 9.1 〜 9.2.x/Mac OS X v10.2 以降

上記の OS の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて Macintosh と表記していることがあります。

アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。

本製品に関するお問い合わせ先一覧

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
*修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570－090－090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
*新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
*携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
*平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。*ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
050-3155-8033 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
*一部のPHSからおかけいただく場合
*一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、（042）589-5252におかけくださいますようお願いいたします。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221−7911　東京（042）585−8500　名古屋（052）202−9532　大阪（06）6397−4359　福岡（092）452−3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京 TEL（03）5321-9738　大阪 TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*スケジュールなどはホームページでご確認ください。 http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム　*詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。
インターネットでアクセス！ http://myepson.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーコール 0120−251528）でお買い求めください。

エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5
2005. 6（A）